



株式会社夢真ホールディングス  
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

# 2018年9月期 決算説明資料

---

～第1四半期～

2018年3月2日版

2017年9月期/  
September. 2016  
証券コード/  
Securities code  
**2362**

# CONTENTS

**連結決算概要** … P4

---

**セグメント別概要** …P24

---

**中期経営計画** …P49

---

**株主還元方針** …P58

---

**ご参考** …P64

---

# 事業ポートフォリオ

[FY17/Q4]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
教育関連	夢エデュケーション 建設資格推進センター
IT関連	夢ソリューションズ ギャラクシー Keepdata
その他	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM

[FY18/Q1]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ
その他	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM 夢エデュケーション 建設資格推進センター 夢ソリューションズ

セグメント区分変更

# 連結決算概要

連結決算概要

# 2018年9月期 連結業績予想と進捗率

(百万円)

	FY2017 実績	FY2018 予想	増減率	進捗率 (Q1現在)
売上高	30,510	39,000	27.8%	24.1%
営業利益	2,361	4,500	90.5%	27.4%
経常利益	2,423	4,500	85.7%	26.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,426	2,900	103.4%	33.0%
1株当たり純利益	19.12円	38.89円	103.4%	33.0%

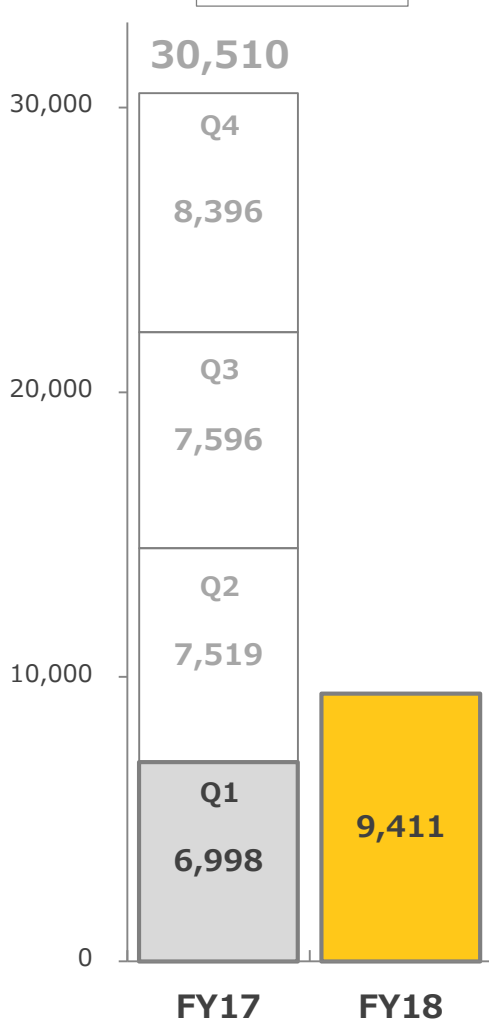
## 連結P/Lの状況

# 連結P/Lの状況

## 売上高

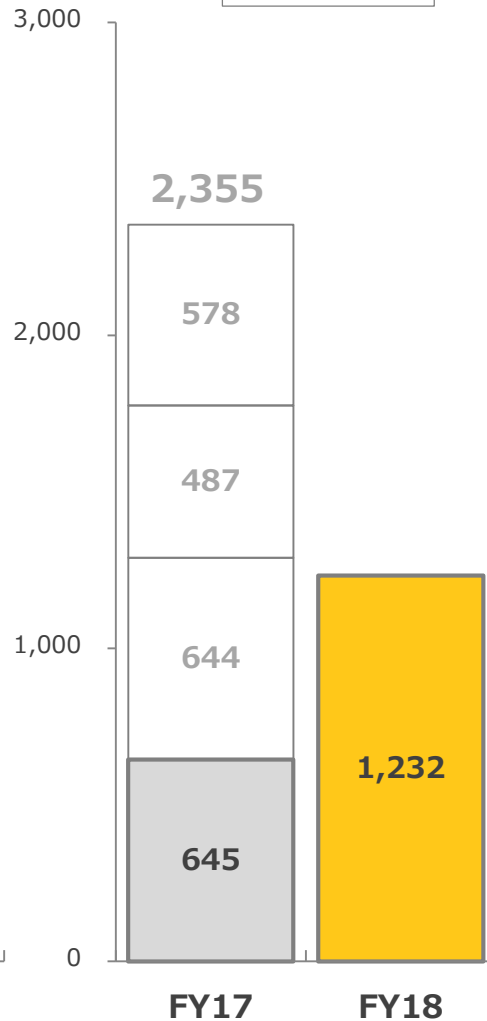
(百万円)

+34.5%



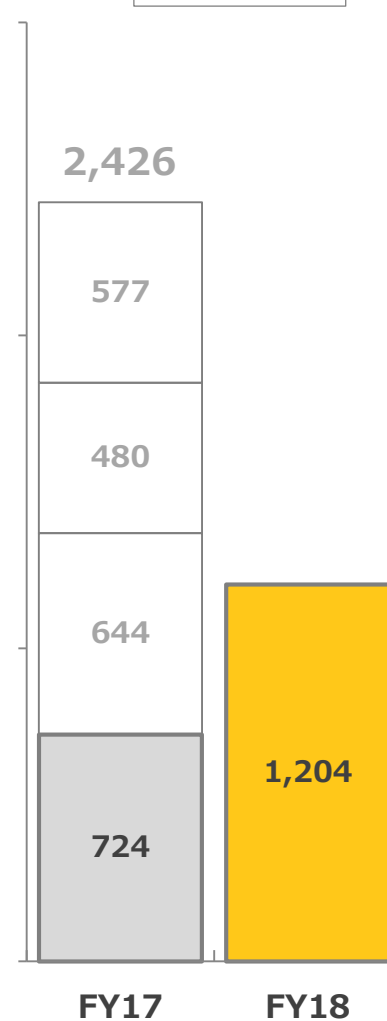
## 営業利益

+90.8%



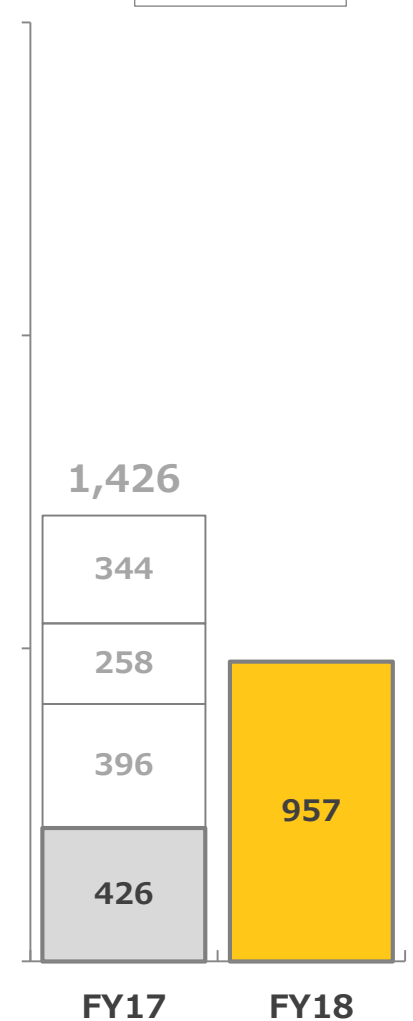
## 経常利益

+66.3%

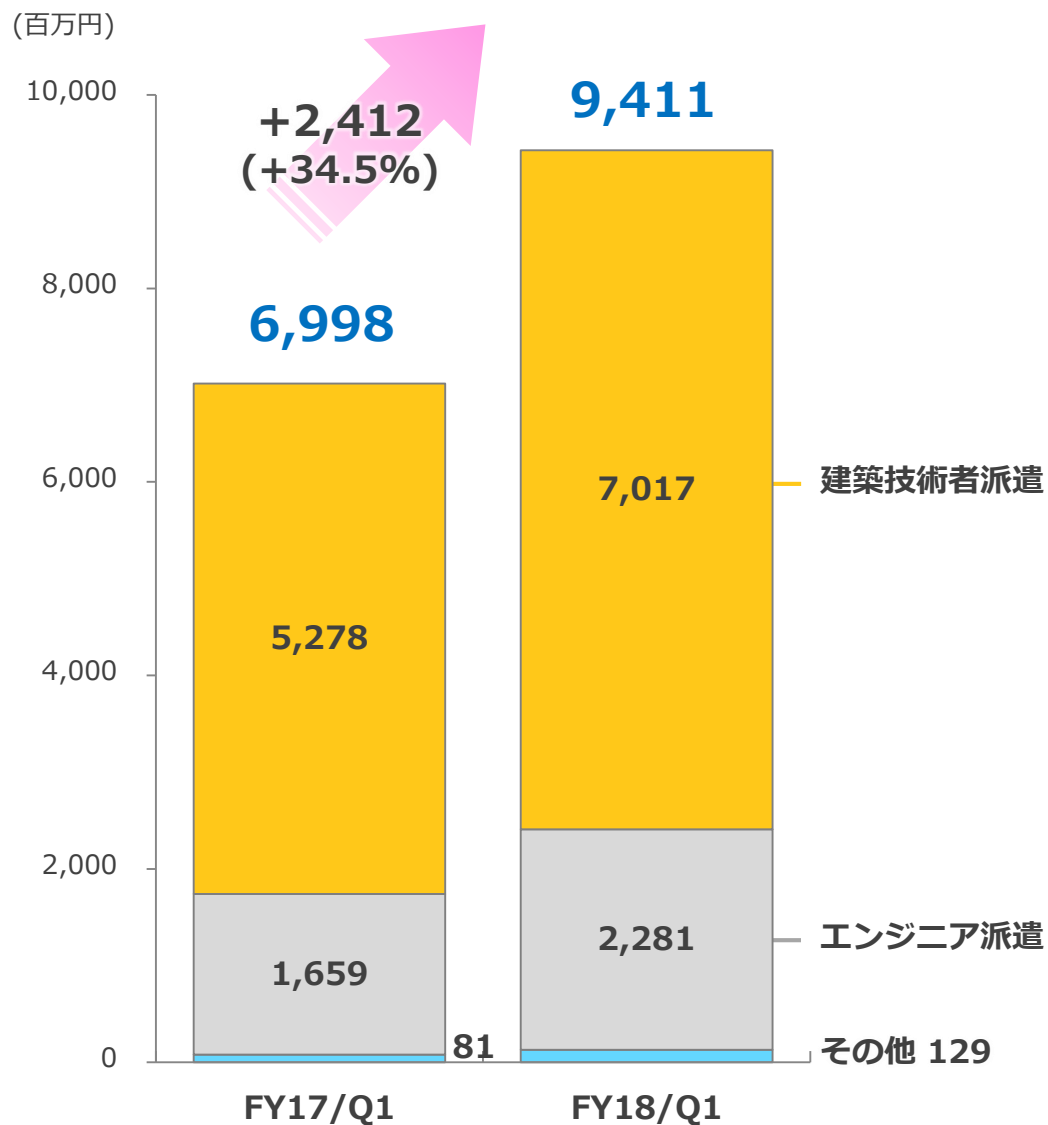


## 親会社株主に帰属する 当期純利益

+124.5%



# 連結P/L (1) 売上高



## [主な増減要因]

**建築技術者派遣** +1,739百万  
(+33.0%)

■ 稼働人数の増加、派遣単価の上昇による増収

**エンジニア派遣** +622百万  
(+37.5%)

■ 稼働人数の増加による増収

**その他** +47百万  
(+58.4%)

■ 建設・製造業界への人材紹介など

※ 増減要因には上記の他に「連結消去 +3百万円」が含まれます。



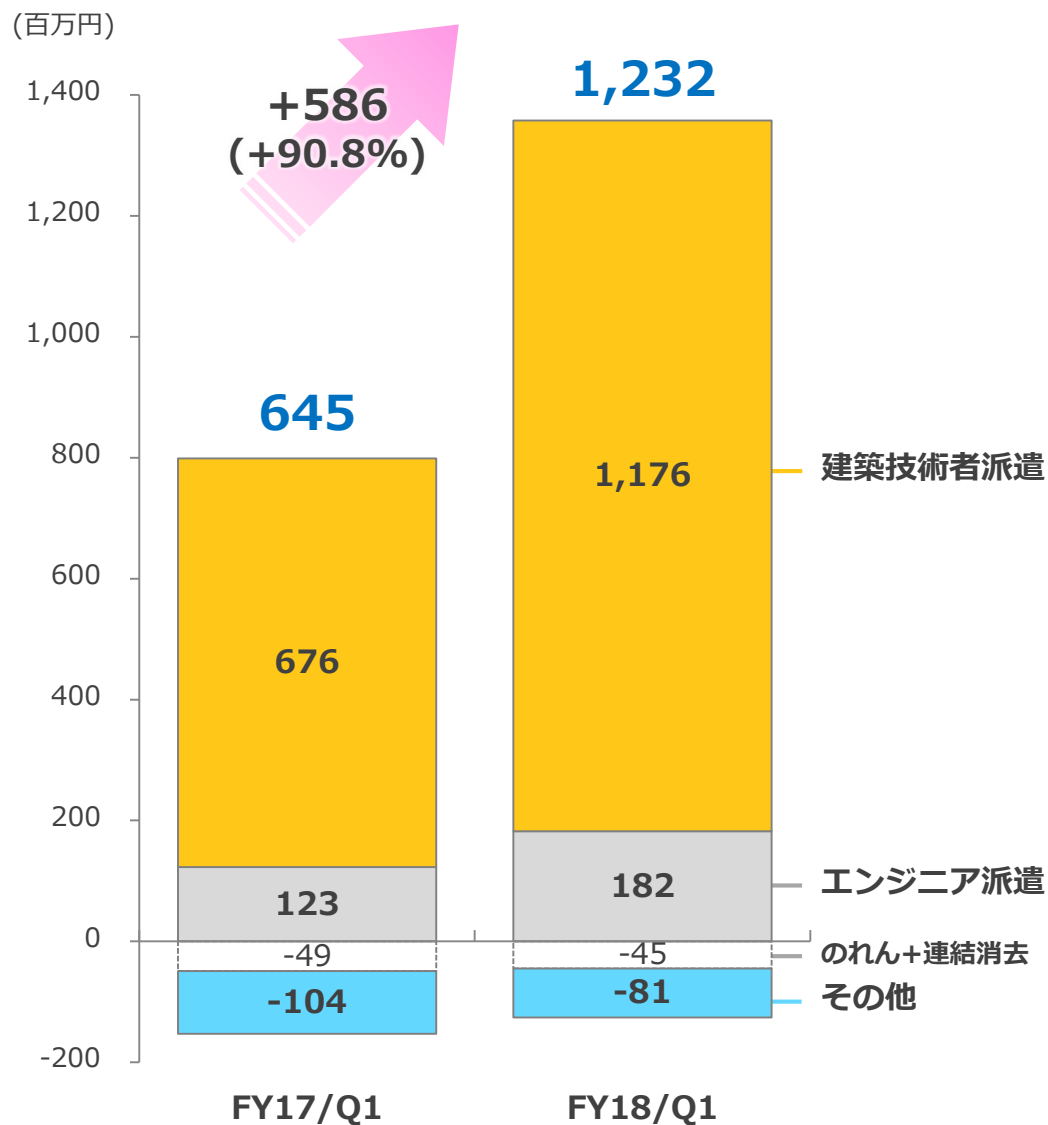
# 連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減額	摘要
売上原価	4,980	6,531	+1,550	・技術者の増員による増加
売上原価率	71.2%	69.4%	▲1.8pt.	
売上総利益	2,017	2,879	+862	
売上総利益率	28.8%	30.6%	+1.8pt.	
販売費及び一般管理費	1,371	1,647	+275	
役員報酬	40	37	▲2	
<b>人件費</b>	<b>608</b>	<b>793</b>	<b>+185</b>	・営業員の増員による増加
広告宣伝費	13	16	+3	
<b>採用費</b>	<b>328</b>	<b>363</b>	<b>+35</b>	
地代家賃	72	123	+50	
業務委託費	89	69	▲19	
のれん償却額	52	48	▲3	
販管費率	19.6%	17.5%	▲2.1pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当+旅費及び交通費+賞与+法定福利費+福利厚生費+退職給付費用 (役員含まず)  
 単体 = 建築技術者派遣事業

# 連結P/L (3) 営業利益



## [主な増減要因]

**建築技術者派遣** **+500百万**  
(+74.0%)

■ 派遣単価の上昇による増益

**エンジニア派遣** **+59百万**  
(+48.1%)

■ 採用+研修費の増加による減益

**その他** **+23百万**  
(+22.2%)

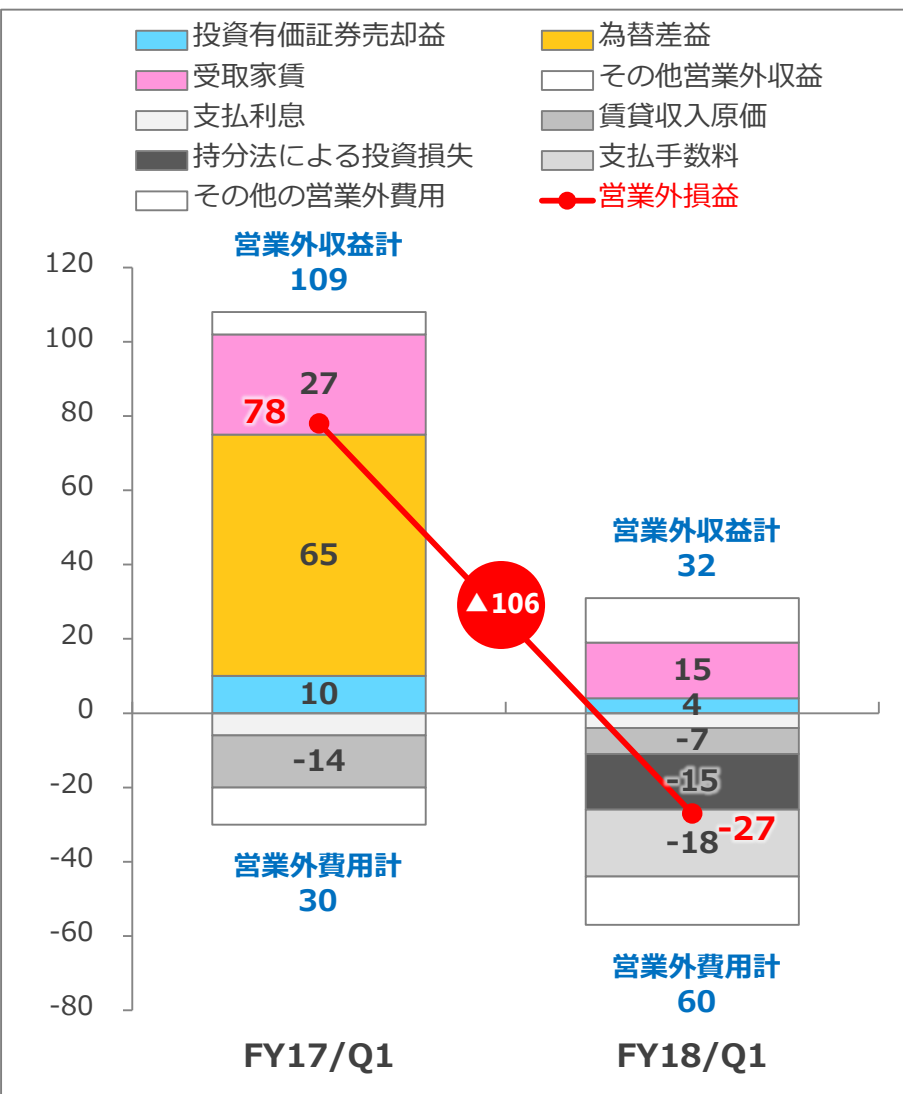
■ 建設・製造業界への人材紹介など

※ 増減要因には上記の他に「のれん+連結消去 +3百万円」が含まれます。

# 連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

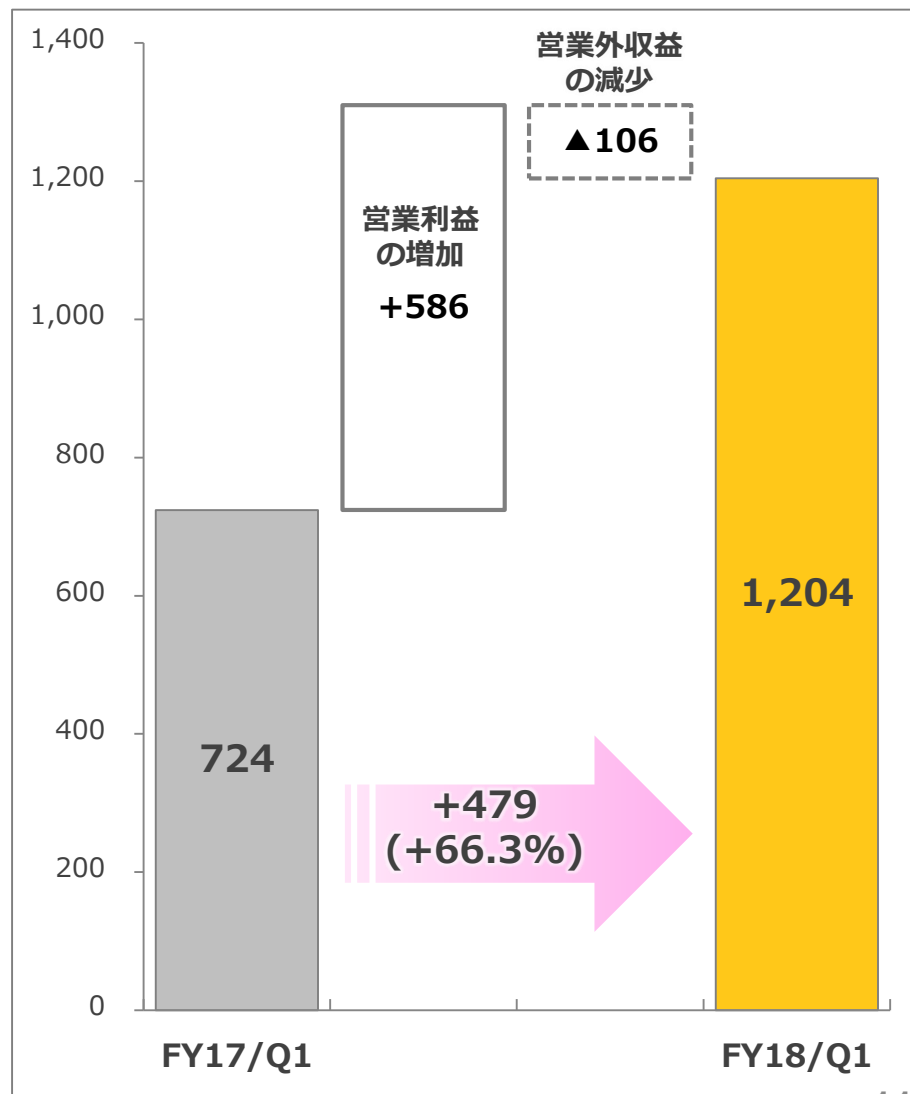
(百万円)

## 営業外損益



(百万円)

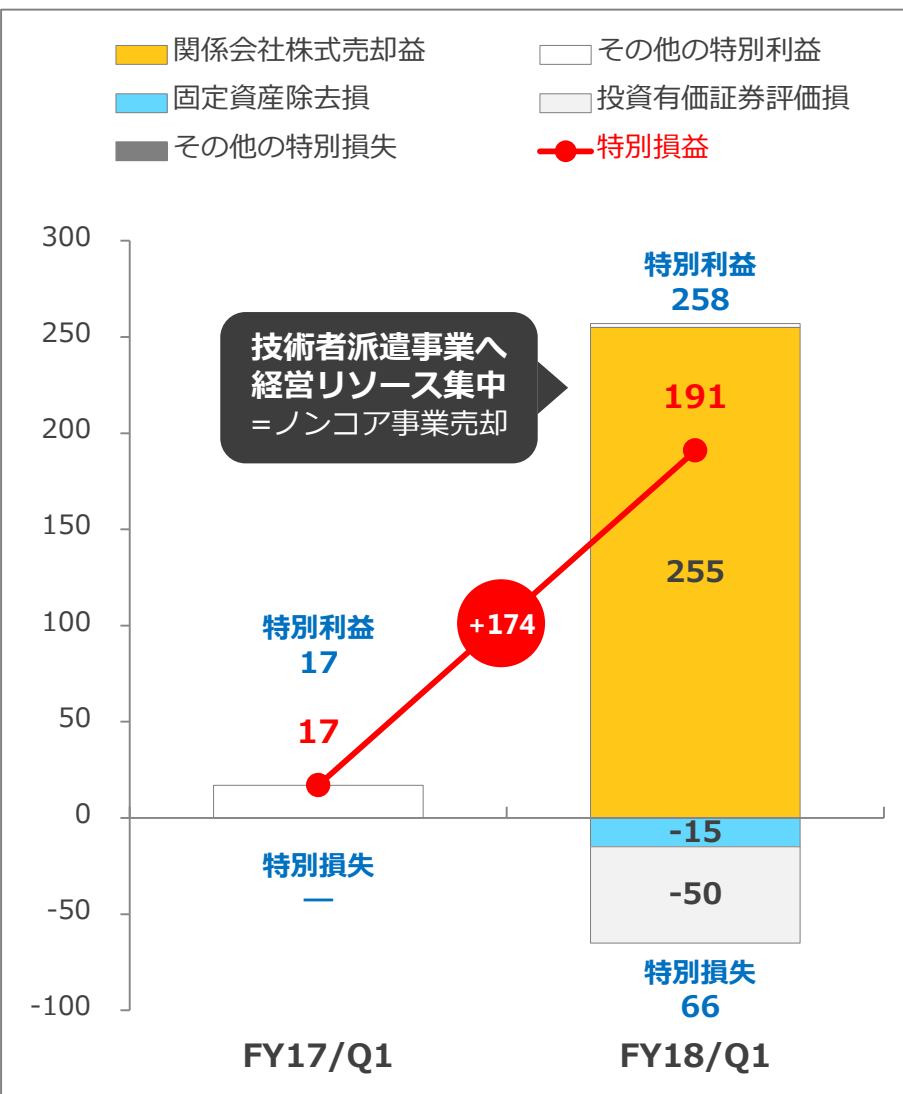
## 経常利益



# 連結P/L (5) 特別損益・四半期純利益

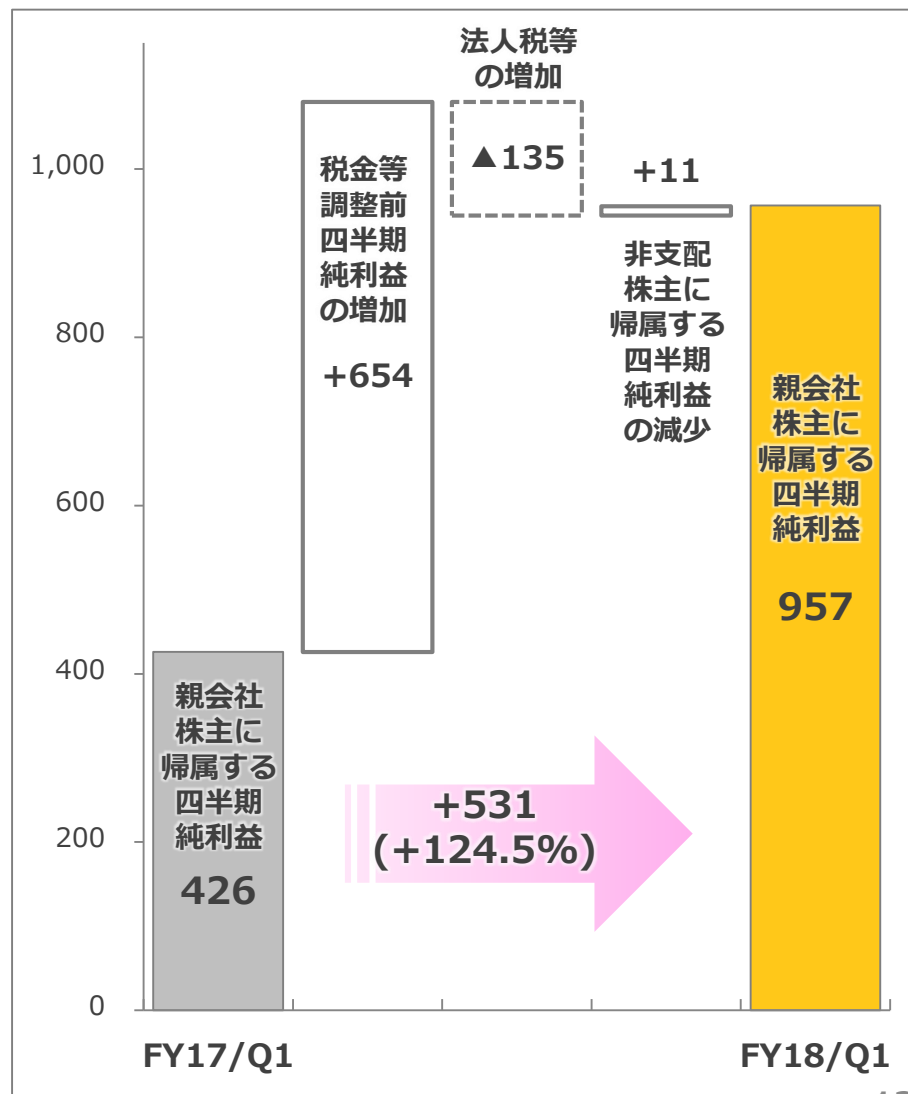
(百万円)

## 特別損益



(百万円)

## 四半期純利益



# 連結 P/L サマリー

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減額	増減率
売上高	6,998	9,411	+2,412	34.5%
売上総利益	2,017 (28.8%)	2,879 (30.6%)	+862	42.7%
販売費及び一般管理費	1,371 (19.6%)	1,647 (17.5%)	+275	20.1%
営業利益	645 (9.2%)	1,232 (13.1%)	+586	90.8%
経常利益	724 (10.3%)	1,204 (12.8%)	+479	66.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	426 (6.1%)	957 (10.2%)	+531	124.5%

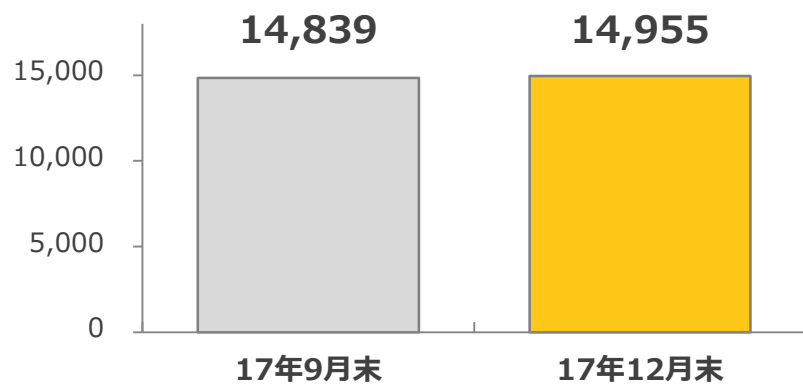
※ ( ) = 売上高比率

## 連結B/Sの状況

# 連結B/Sの状況

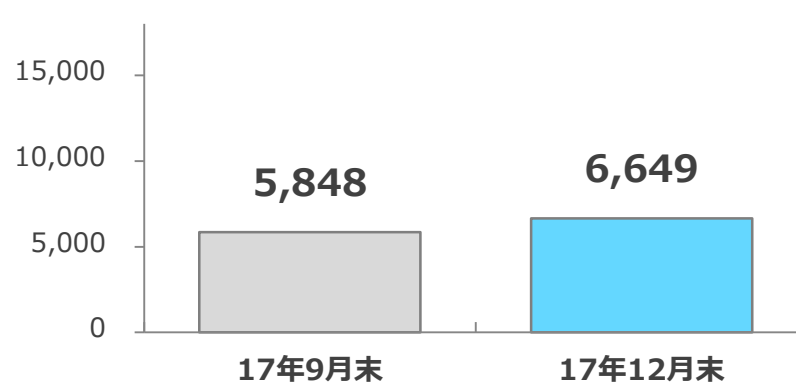
## 流動資産

(百万円)



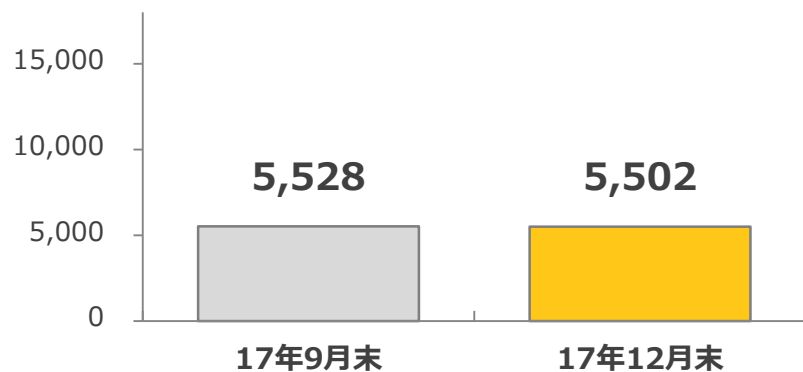
## 流動負債

(百万円)



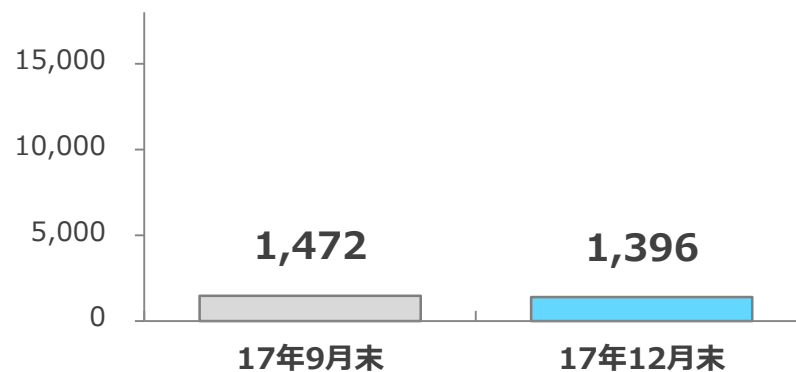
## 固定資産

(百万円)



## 固定負債

(百万円)



# 連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

	2017年9月末	2017年12月末	増減額	摘要
<b>資産の部</b>	<b>20,401</b>	<b>20,474</b>	<b>+73</b>	
<b>流動資産</b>	<b>14,839</b>	<b>14,955</b>	<b>+115</b>	
現金及び預金	8,555	8,645	+90	
受取手形及び売掛金	4,853	5,025	+171	派遣先の増加による増加
繰延税金資産	238	130	▲108	
預け金	434	434	+0	
貸倒引当金	▲30	▲37	▲7	
<b>固定資産</b>	<b>5,528</b>	<b>5,502</b>	<b>▲25</b>	
<b>有形固定資産</b>	<b>1,080</b>	<b>1,049</b>	<b>▲30</b>	
建物及び構築物	489	467	▲22	
工具、器具及び備品	64	57	▲7	
土地	505	505	-	
<b>無形固定資産</b>	<b>1,059</b>	<b>1,028</b>	<b>▲31</b>	
のれん	898	971	+72	
ソフトウェア	146	38	▲107	IT関連事業の縮小による減少
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,388</b>	<b>3,424</b>	<b>+36</b>	
投資有価証券	1,805	1,869	+63	
関係会社株式	796	735	▲60	
繰延税金資産	23	82	+59	
差入敷金保証金	477	464	▲13	
不動産	239	238	▲1	
貸倒引当金	▲35	▲37	▲2	

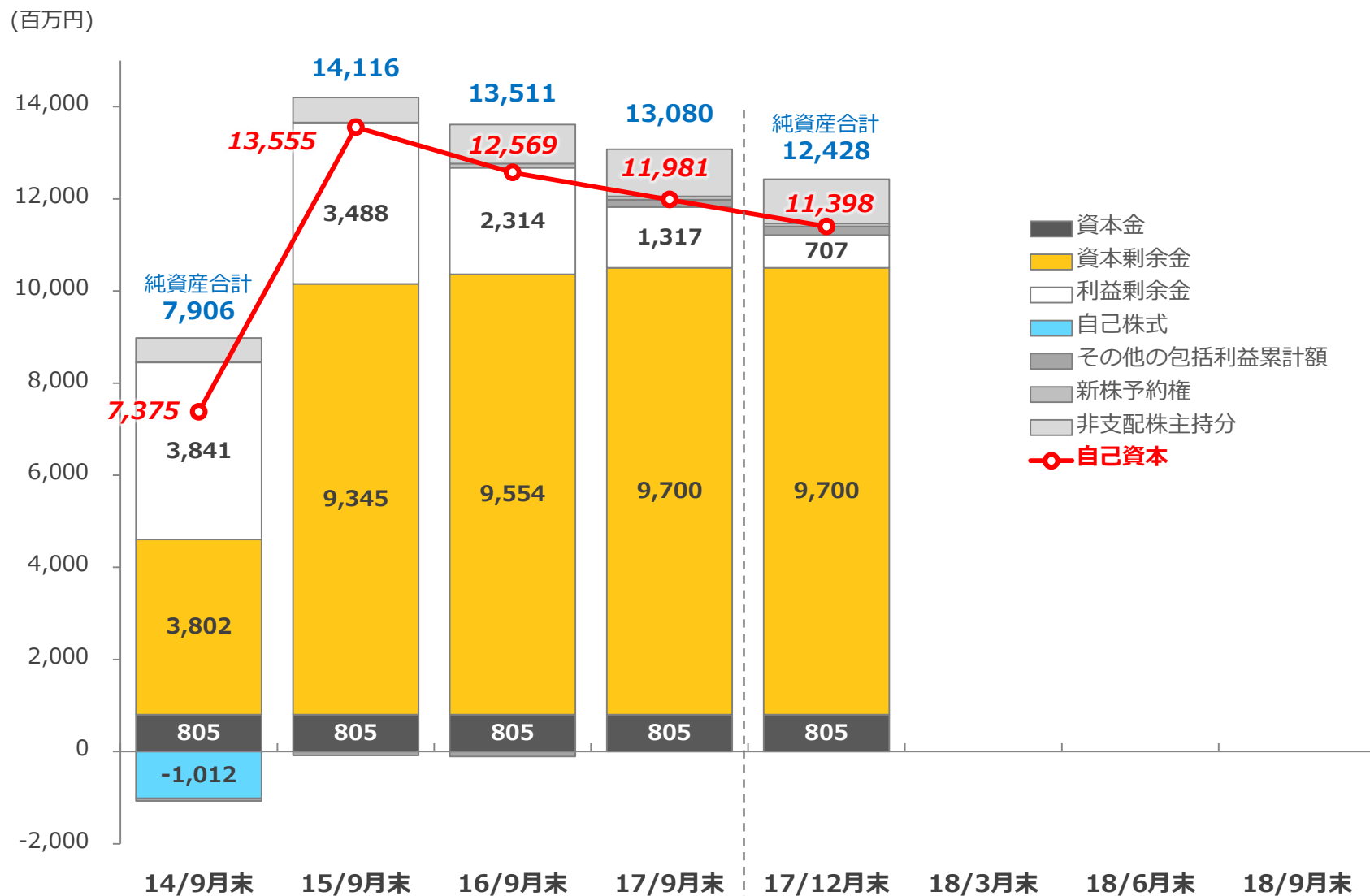


# 連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2017年9月末	2017年12月末	増減額	摘要
<b>負債+純資産</b>	<b>20,401</b>	<b>20,474</b>	<b>+73</b>	
<b>負債の部</b>	<b>7,320</b>	<b>8,046</b>	<b>+725</b>	
<b>流動負債</b>	<b>5,848</b>	<b>6,649</b>	<b>+801</b>	
買掛金	25	9	▲16	
短期借入金	915	2,100	+1,184	運転資金の借入による増加
1年内返済予定の長期借入金	817	760	▲56	
未払金	612	440	▲171	
未払法人税等	653	340	▲313	
未払費用	1,408	1,709	+300	
賞与引当金	458	209	▲248	
<b>固定負債</b>	<b>1,472</b>	<b>1,396</b>	<b>▲76</b>	
長期借入金	1,045	897	▲147	
退職給付に係る負債	278	291	+12	
<b>純資産の部</b>	<b>13,080</b>	<b>12,428</b>	<b>▲651</b>	
<b>株主資本</b>	<b>11,823</b>	<b>11,213</b>	<b>▲609</b>	
資本金	805	805	-	
資本剰余金	9,700	9,700	▲0	
利益剰余金	1,317	707	▲609	FY18/Q1純利益 - FY17期末配当
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>158</b>	<b>185</b>	<b>+27</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>164</b>	<b>191</b>	<b>+26</b>	
<b>新株予約権</b>	<b>72</b>	<b>73</b>	<b>+1</b>	
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,026</b>	<b>956</b>	<b>▲70</b>	連結子会社の減少による減少

# 連結B/S (3) 自己資本推移



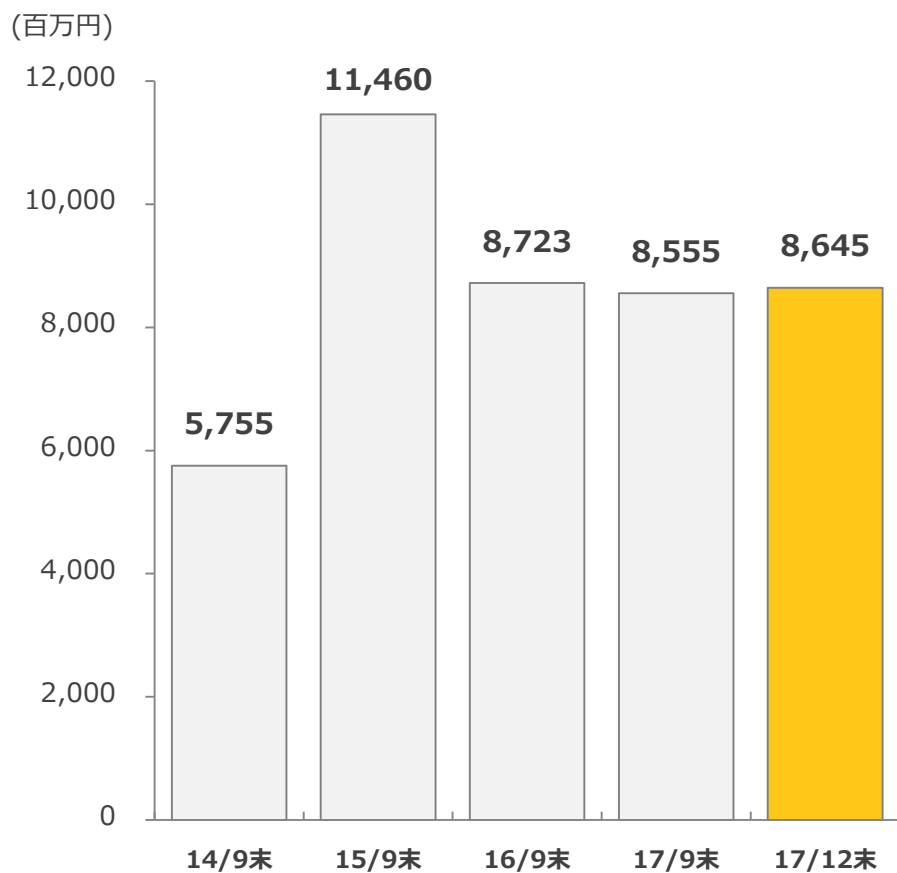
※ 自己資本 = 純資産 - 非支配株主持分 - 新株予約権

FY2018

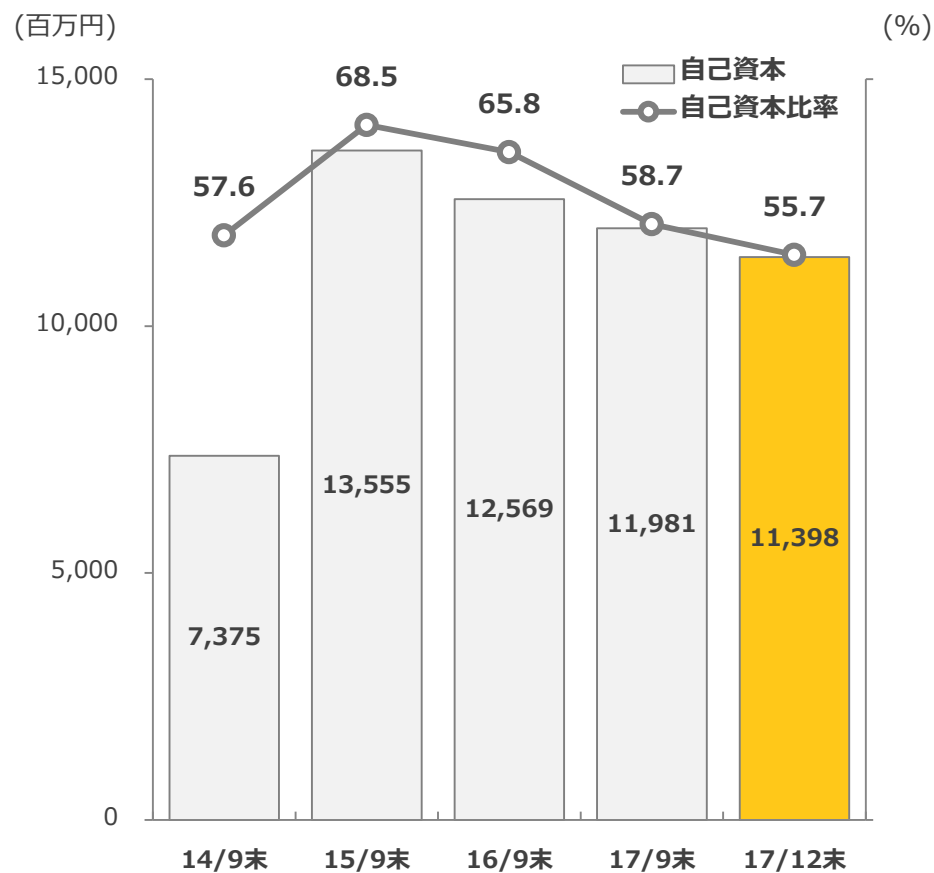
## 財務指標

# 財務指標（1）手元流動性・自己資本

手元流動性

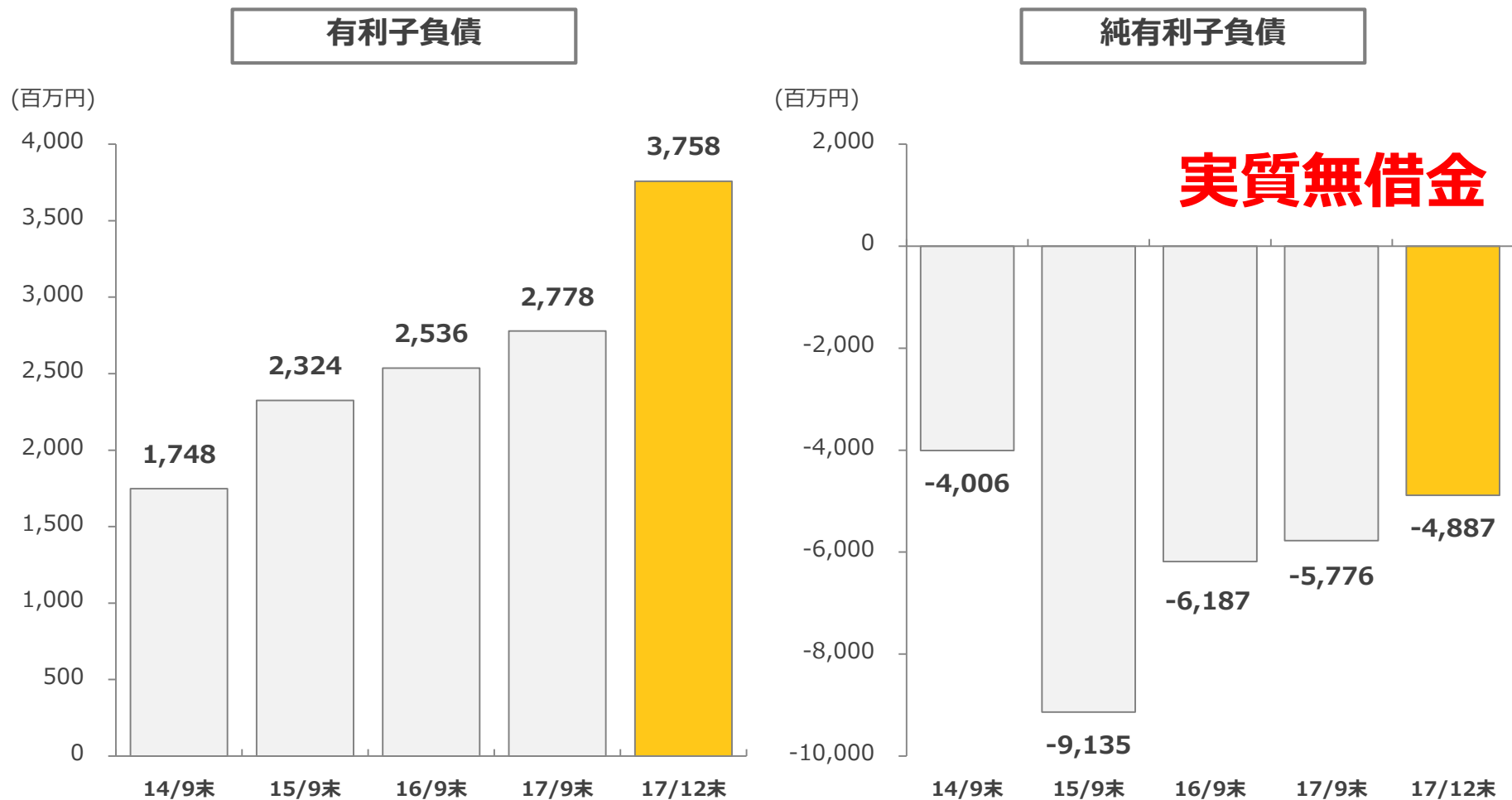


自己資本



- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 非支配株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

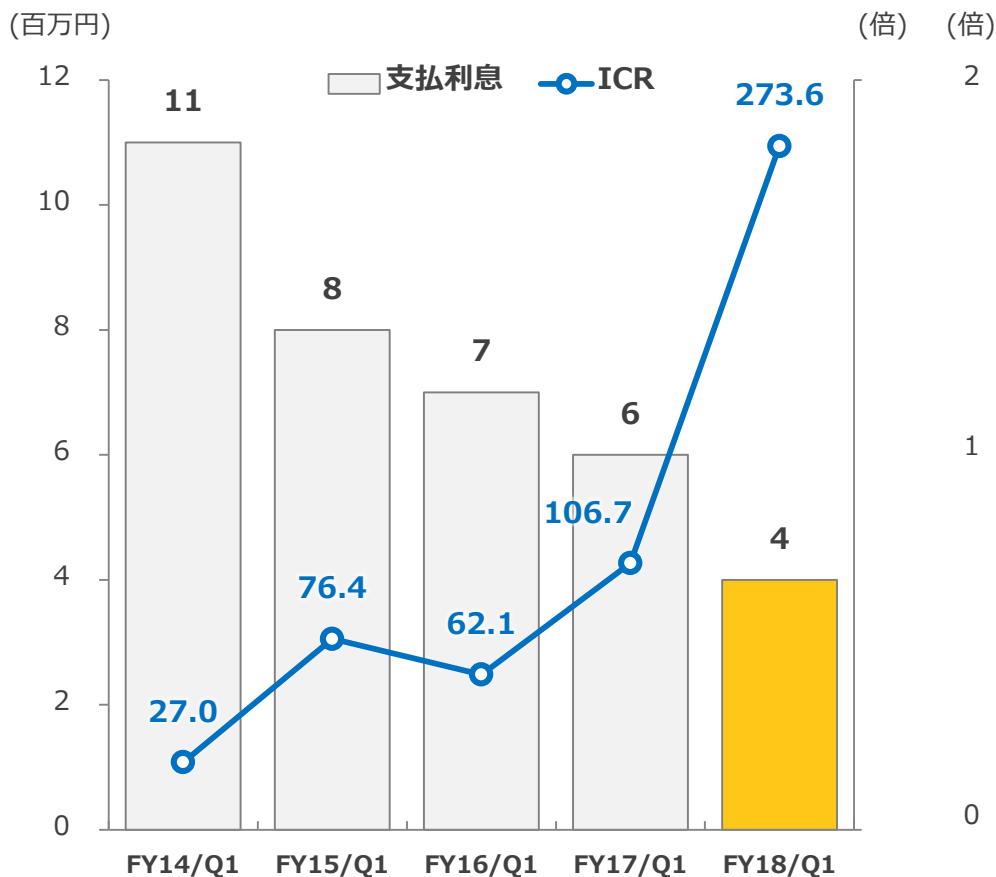
# 財務指標（2）有利子負債



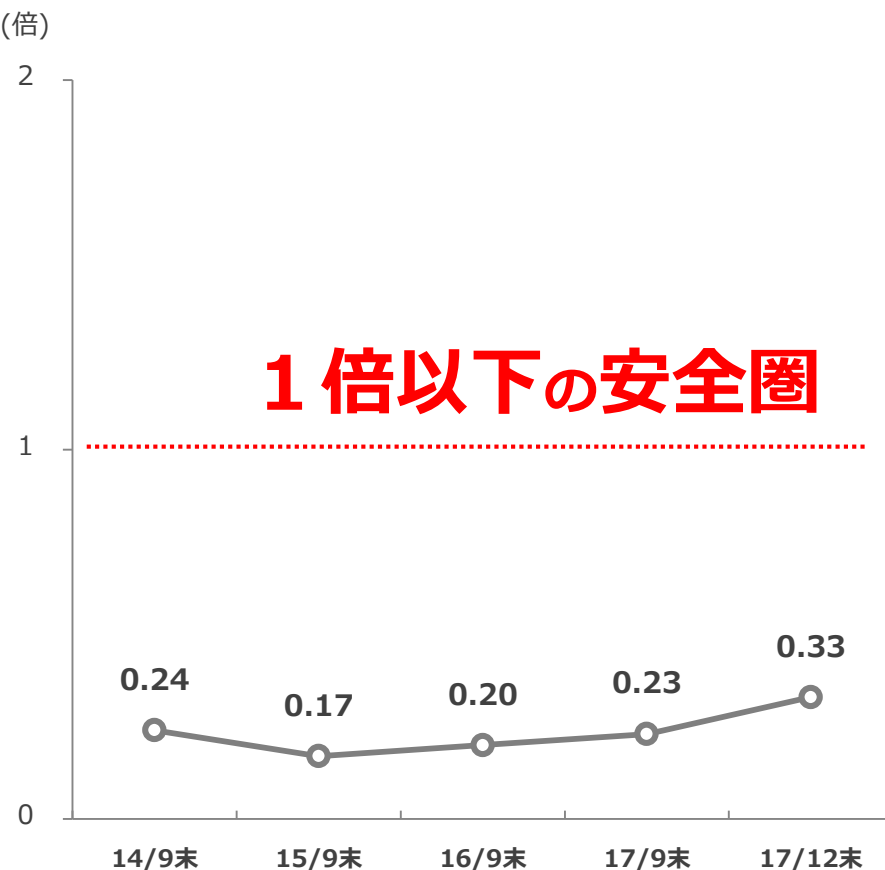
- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

# 財務指標 (3) ICR・DER

ICR



DER



- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息
- 2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益
- 3. D/Eレシオ (DER) = 有利子負債 ÷ 自己資本
- 4. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)

# 財務指標 サマリー

(百万円)

	'17年9月末	'17年12月末	増減
自己資本	11,981	<b>11,398</b>	▲582
自己資本比率	58.7%	<b>55.7%</b>	▲3.0pt.
手元流動性	8,555	<b>8,645</b>	+90
有利子負債	2,778	<b>3,758</b>	+979
D/Eレシオ	0.23倍	<b>0.33倍</b>	+0.10pt.

# セグメント別概要



## 建築技術者派遣事業

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

# 技術者数（1）採用実績

- 年間採用目標2,500人
- 一人当たり採用コストは前年同期比 ▲27%

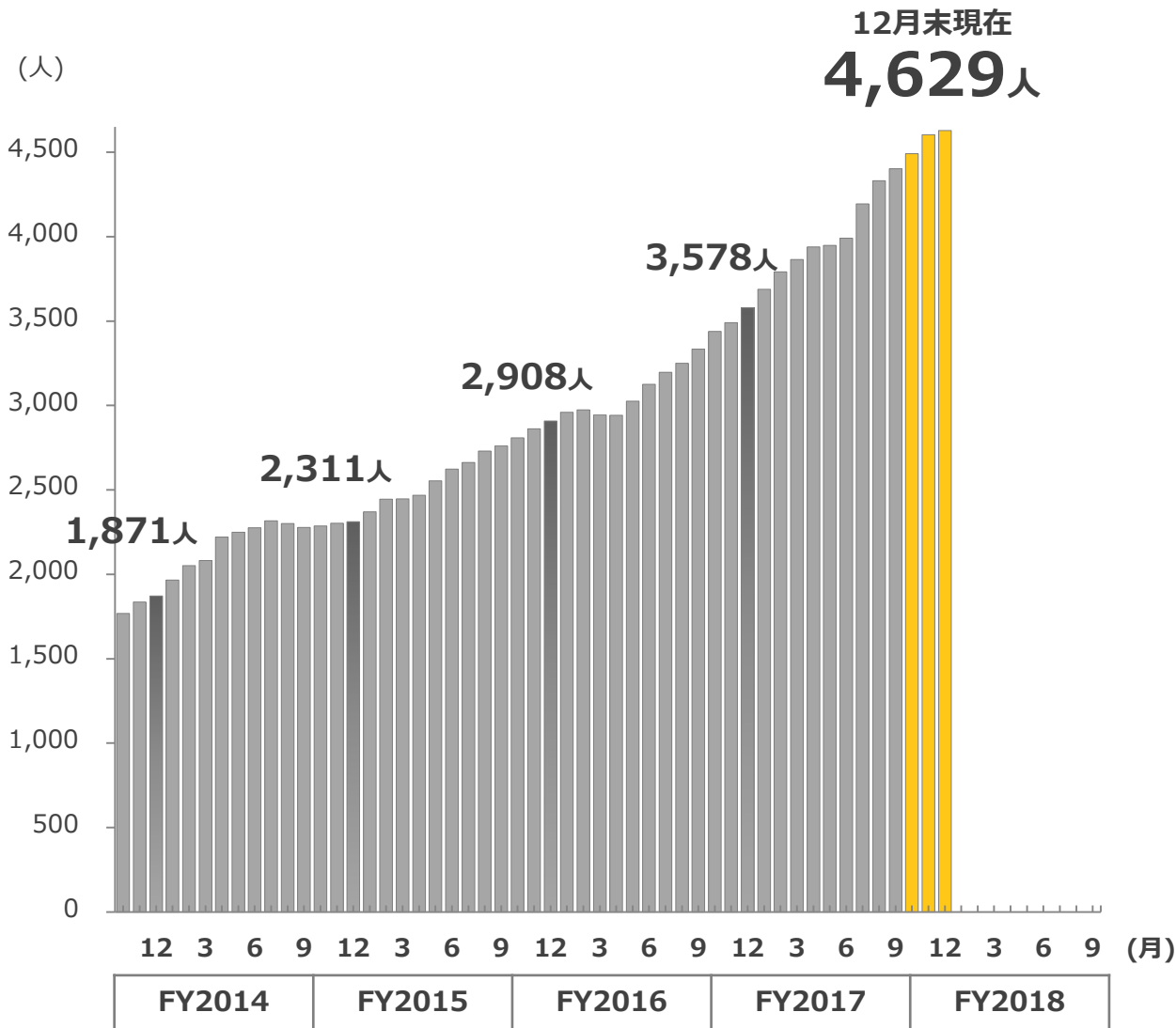
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY17 採用実績	553			602			1,155
FY18 採用実績	695						
増減	+142						

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY17 採用実績	710			801			1,511	2,666
FY18 採用実績								
増減								

# 技術者数（2） 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 1,051人増加 (+29.4%)

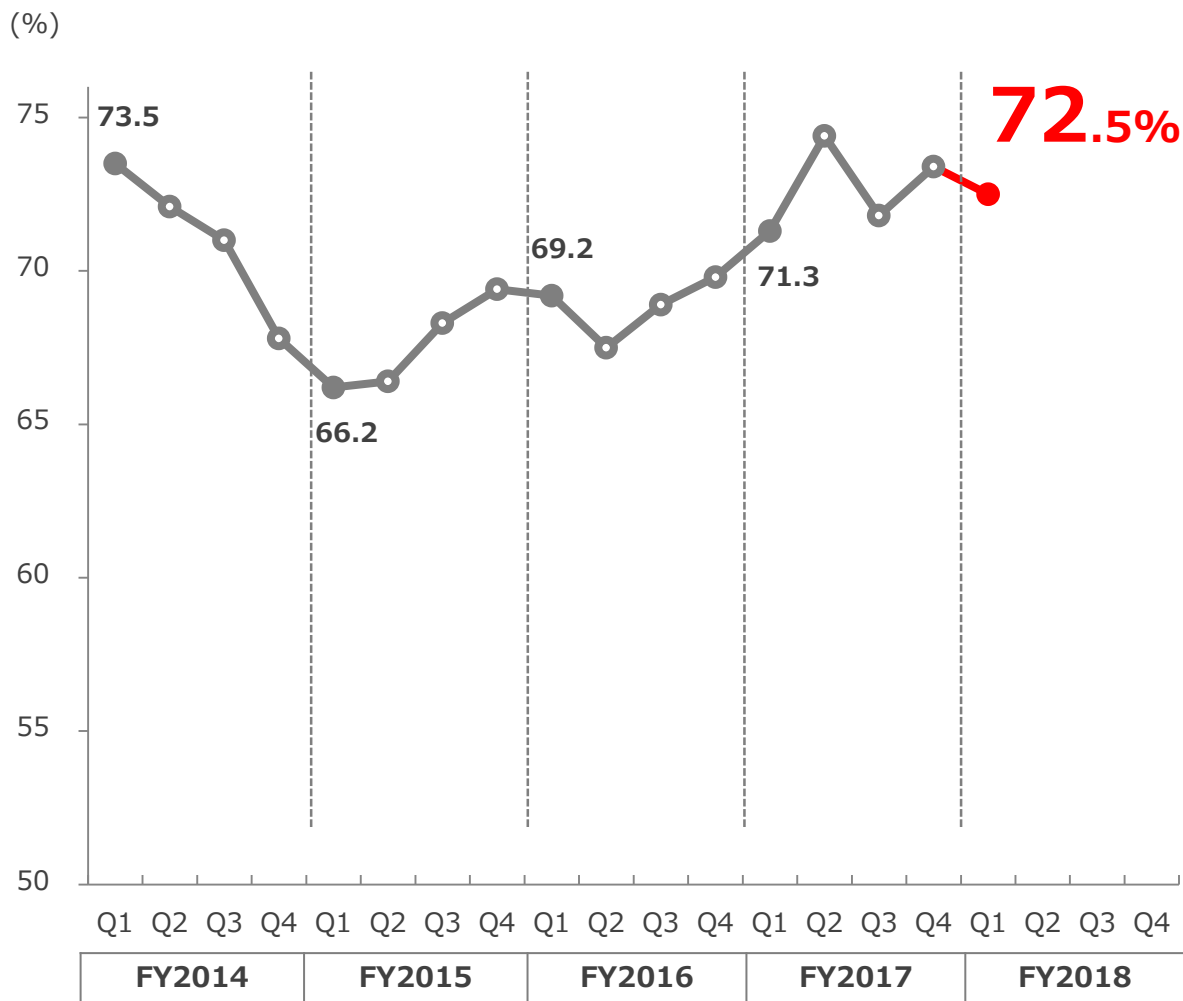


平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY2014	1,825人	YoY
FY2015	2,300人	+26.1%
FY2016	2,859人	+24.3%
FY2017	3,503人	+22.5%
FY2018	4,575人	+30.6%

※ 各月末技術者数

# 技術者数 (3) 定着率の推移

## ■ 継続的な改善策で72%以上を維持

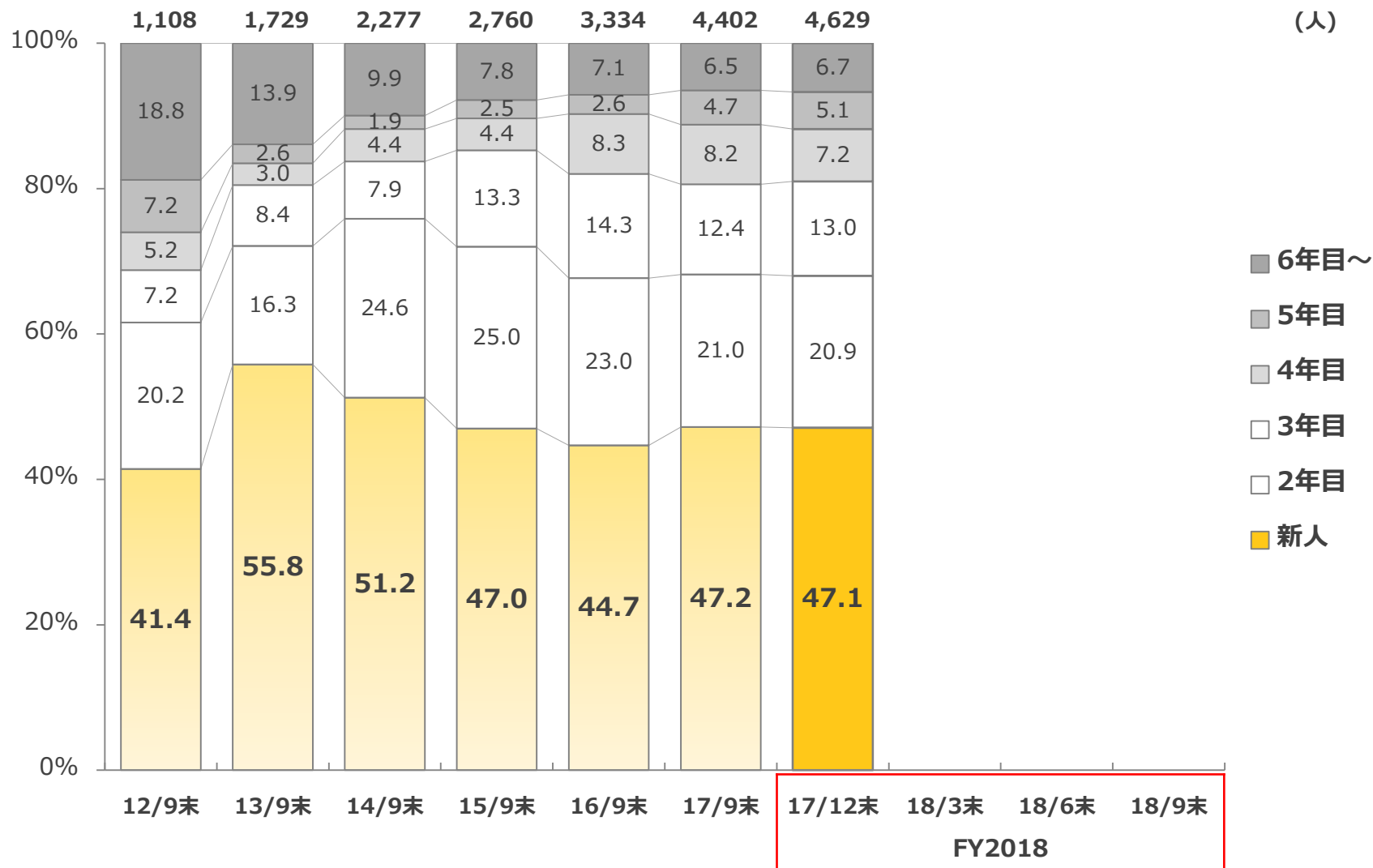


平均定着率 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY2014	73.5%	YoY
FY2015	66.2%	▲7.3pt.
FY2016	69.2%	+3.0pt.
FY2017	71.3%	+2.1pt.
FY2018	72.5%	+1.2pt.

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

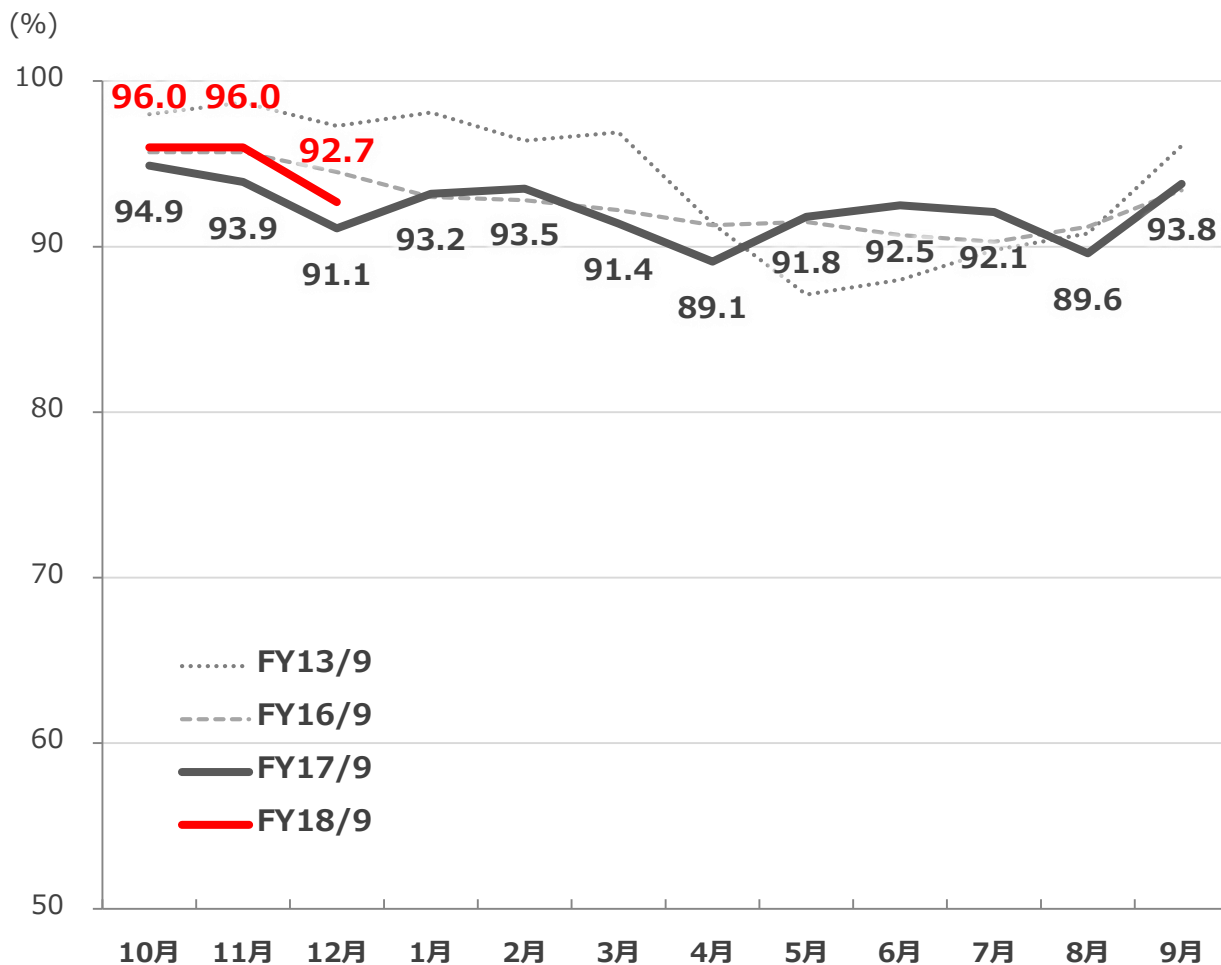
# 技術者数（４） 在籍年数別の割合

■ 年間採用数は前期と横ばい想定のため、今後新人比率が低下予定



# 稼働率の推移

■ 好調な採用により稼働率はやや低下も平均90%以上を維持

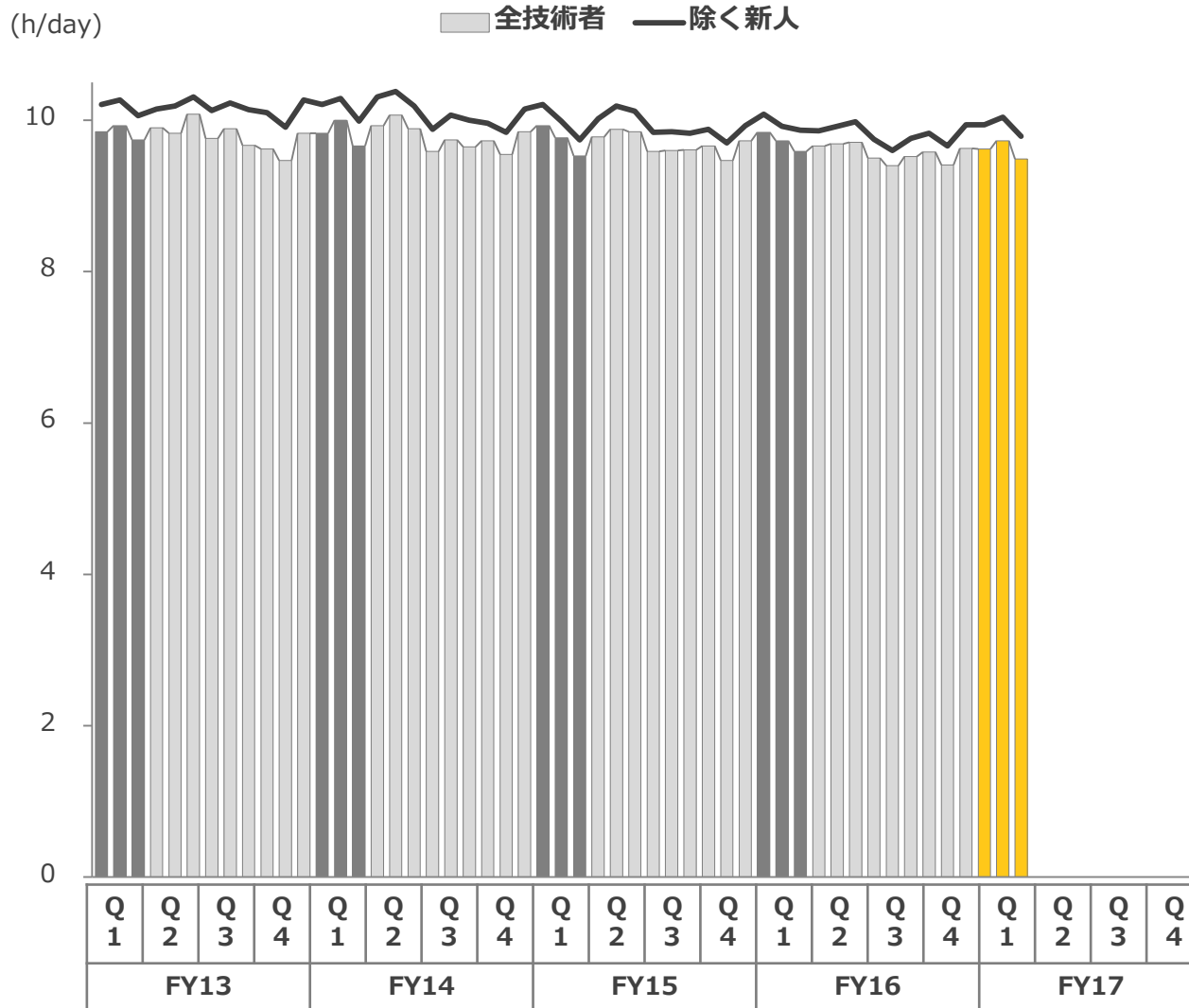


稼働率 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY13/Q1	98.0%	YoY
FY16/Q1	95.3%	▲2.4pt.
FY17/Q1	93.3%	▲2.0pt.
FY18/Q1	94.9%	+1.6pt.

Q1	Q2	Q3	Q4
----	----	----	----

# 稼働時間の推移

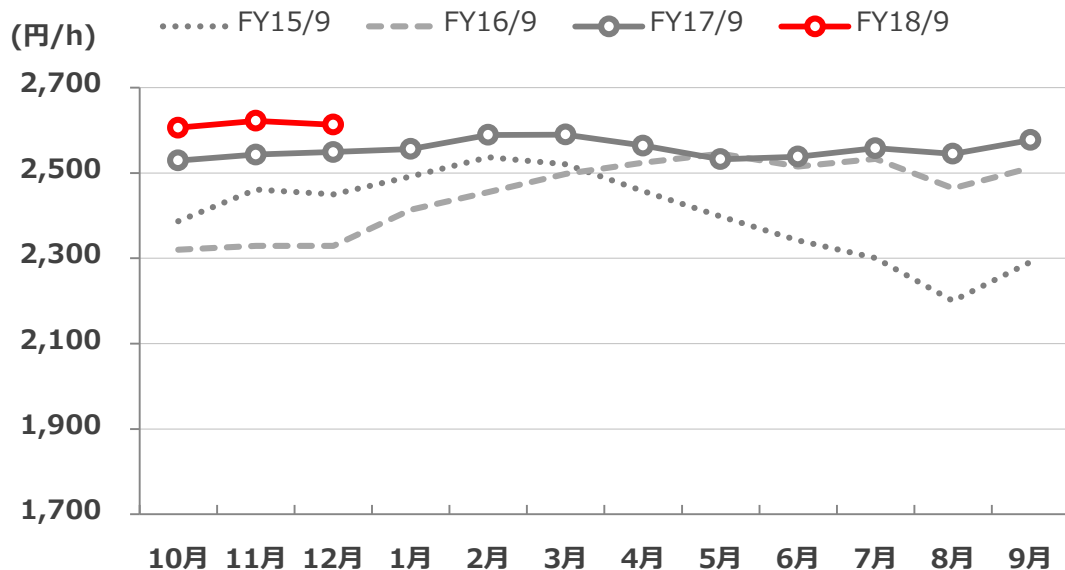
■ 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向続く



全技術者 稼働時間 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY14/Q1	9.84h	YoY
FY15/Q1	9.83h	▲0.1%
FY16/Q1	9.74h	▲0.9%
FY17/Q1	9.72h	▲0.2%
FY18/Q1	9.61h	▲1.1%

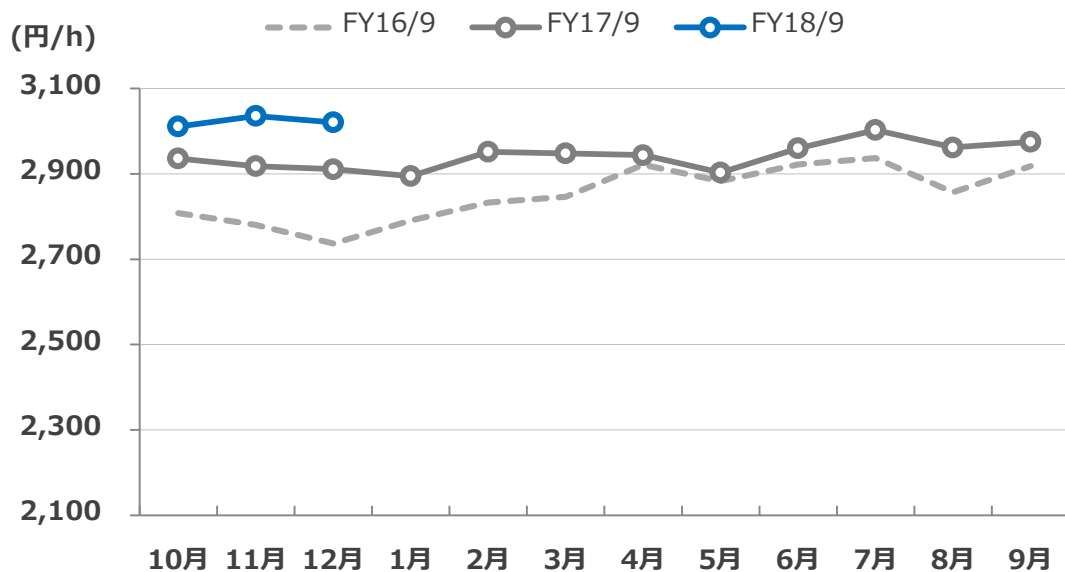


# 派遣単価（1）新人・2年目の推移



新人のみ  
3ヶ月平均 (10~12月)

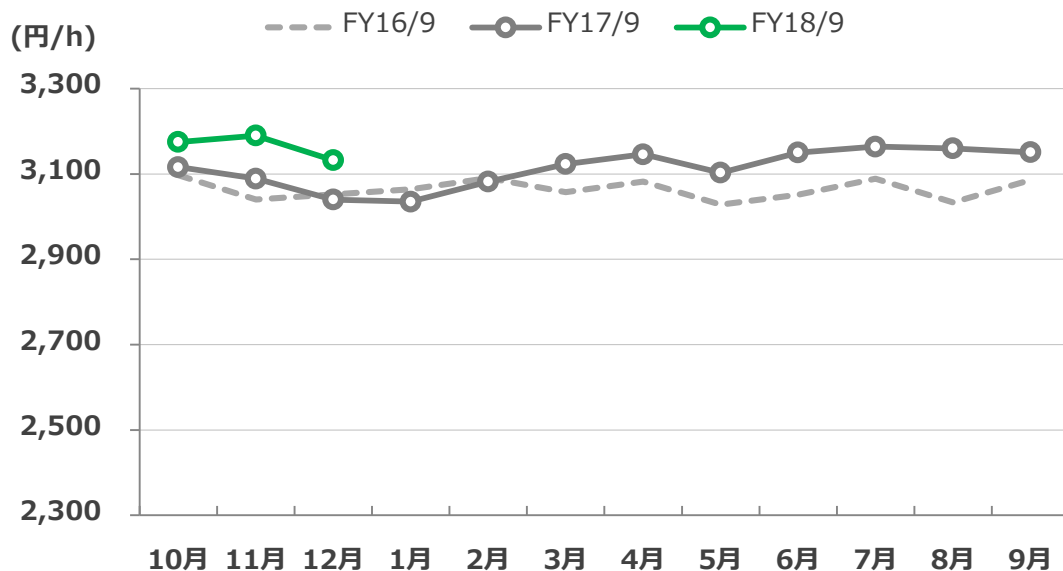
年度	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q1	2,433	
FY16/Q1	2,326	▲4.4%
FY17/Q1	2,540	+9.2%
FY18/Q1	2,614	+2.9%



2年目のみ  
3ヶ月平均 (10~12月)

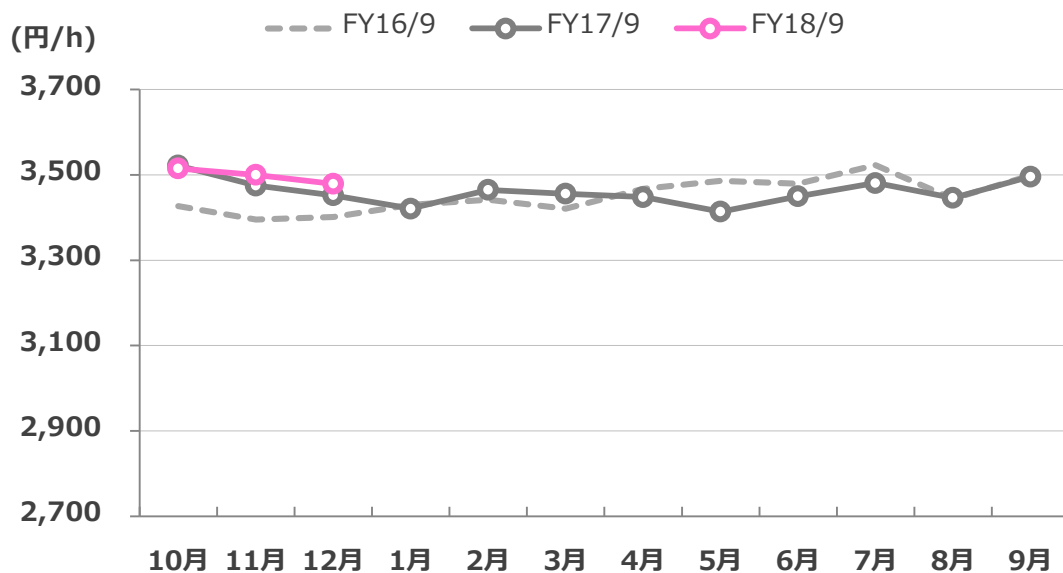
年度	単価 (円/h)	YoY
FY16/Q1	2,775	
FY17/Q1	2,922	+5.3%
FY18/Q1	3,023	+3.5%

# 派遣単価 (2) 3年目・4年目以降の推移



**3年目のみ**  
3ヶ月平均 (10~12月)

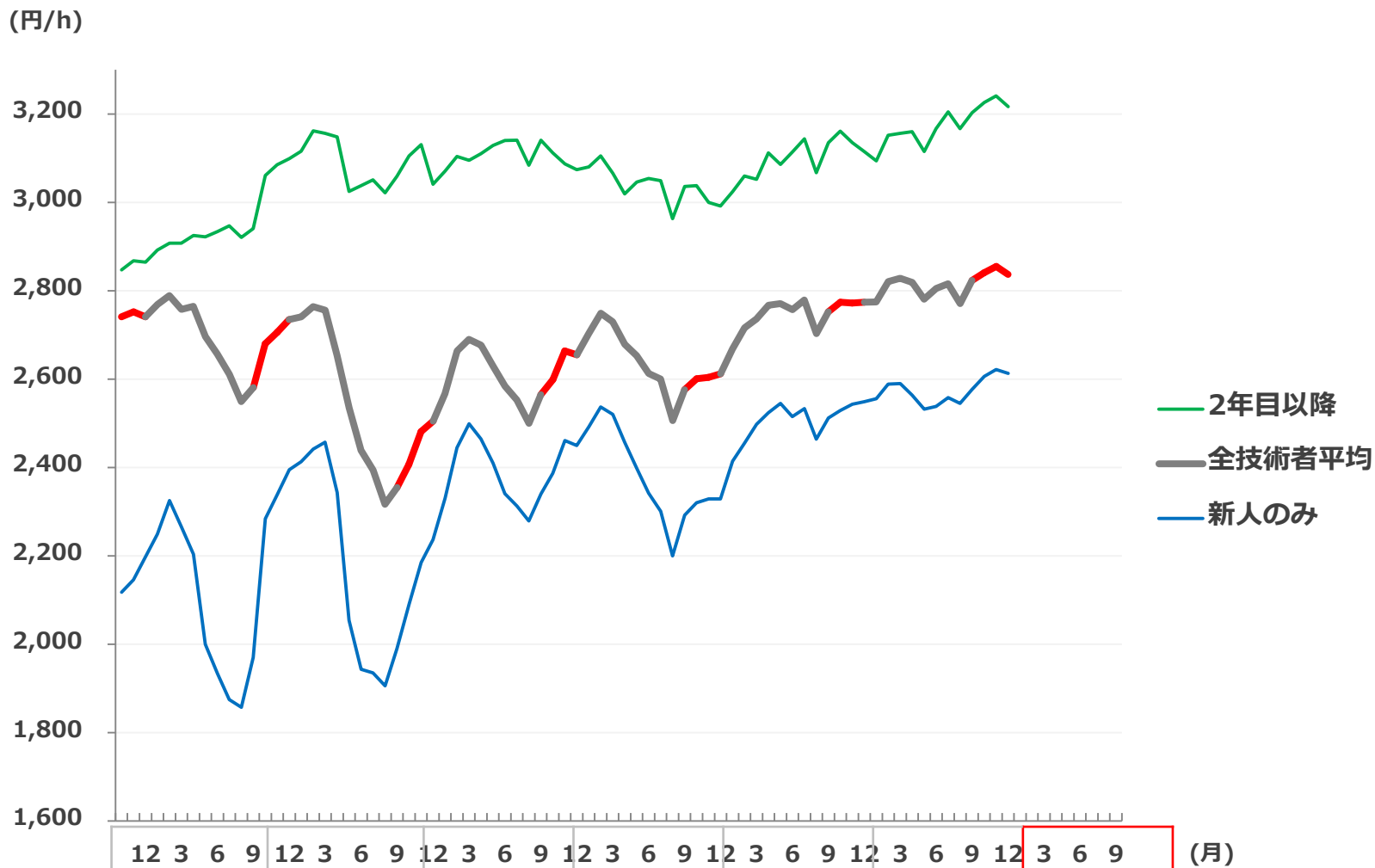
年次	単価 (円/h)	YoY
FY16/Q1	3,063	YoY
FY17/Q1	3,082	+0.6%
FY18/Q1	3,166	+2.7%



**4年目以降**  
3ヶ月平均 (10~12月)

年次	単価 (円/h)	YoY
FY16/Q1	3,408	YoY
FY17/Q1	3,483	+2.2%
FY18/Q1	3,498	+0.4%

# 派遣単価 (3) 中期推移



	12 3 6 9 FY2011	12 3 6 9 FY2013	12 3 6 9 FY2014	12 3 6 9 FY2015	12 3 6 9 FY2016	12 3 6 9 FY2017	12 3 6 9 FY2018
全社平均 (Q1)	2,745円	2,707円	2,464円	2,639円	2,606円	2,773円	2,844円
	YoY	▲1.4%	▲9.0%	+7.1%	1.3%	+6.4%	+2.6%

# 売上構成 4 指標 サマリー

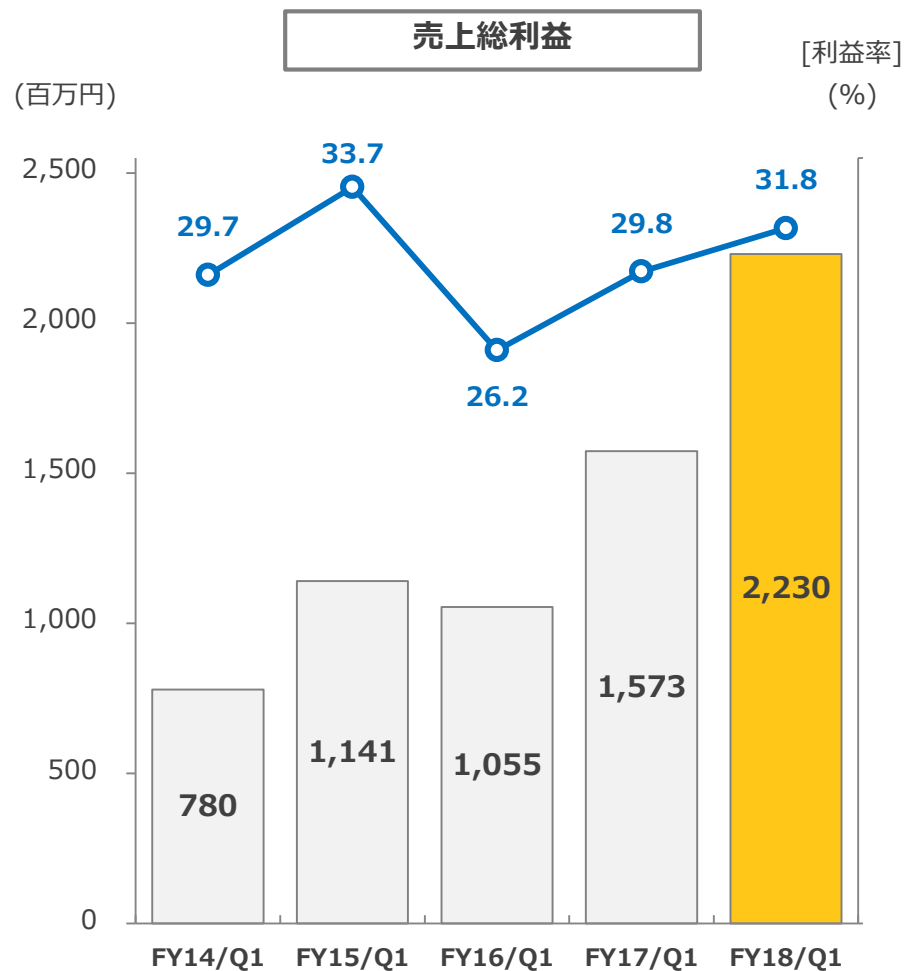
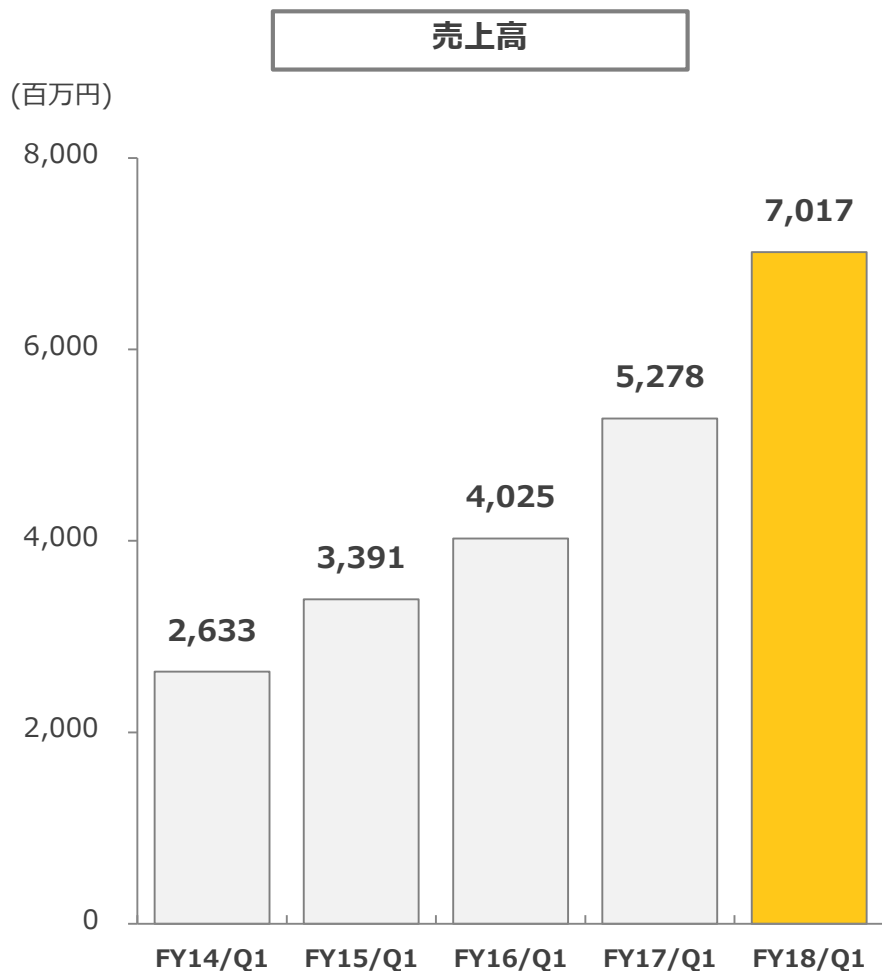
建築技術者派遣

全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減	増減率
技術者数	3,503人	4,575人	+1,072人	+30.6%
稼働率	93.3%	94.9%	+1.6pt.	—
稼働時間	9.72h	9.61h	▲0.11h	▲1.1%
派遣単価	2,773yen	2,844yen	+71yen	+2.6%

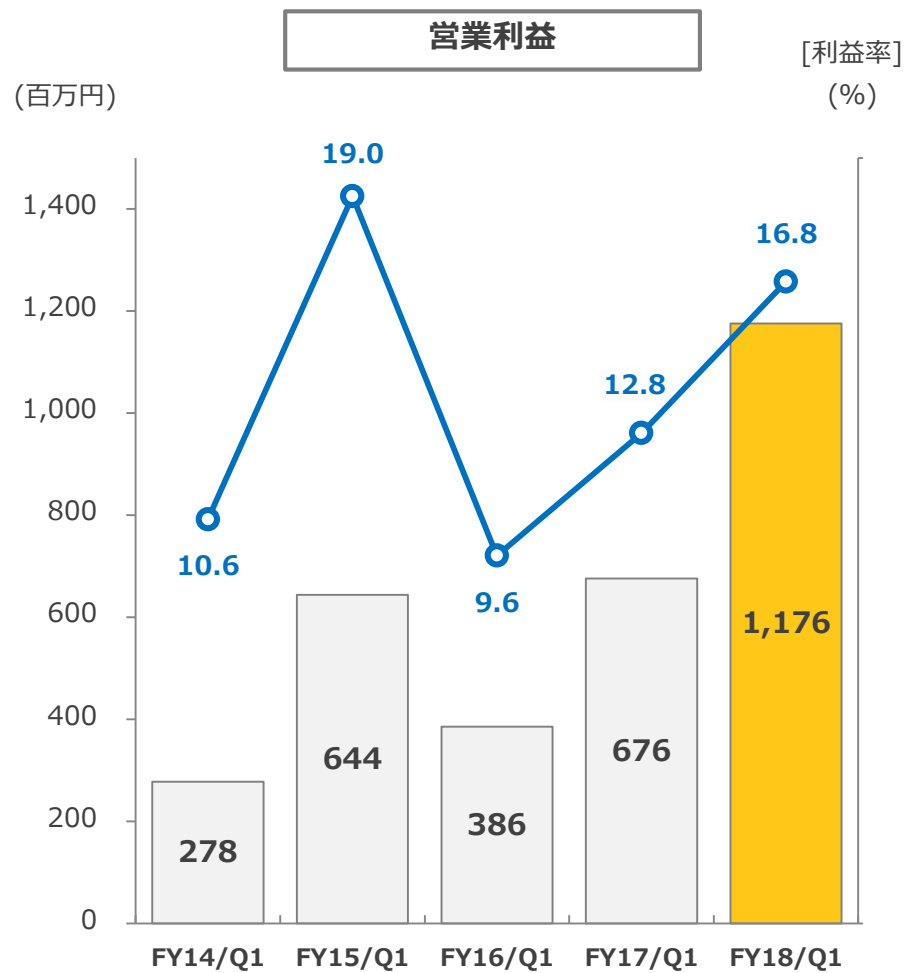
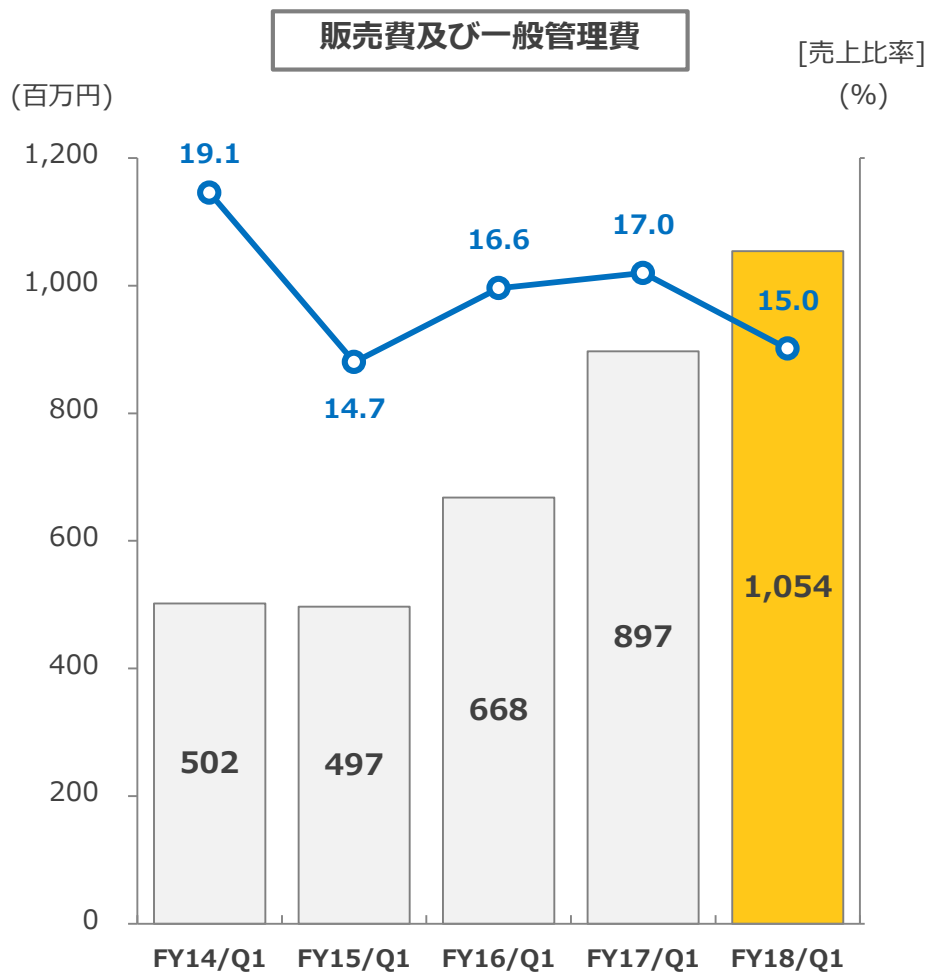
# 単体P/L (1) 売上高・売上総利益

- 売上高 ⇒ 積極採用+高定着率 → 29四半期連続で前年比増収 +30%
- 売上総利益 ⇒ 派遣単価上昇+稼働率維持 → 利益率30%超に回復 +36%



# 単体P/L (2) 販管費・営業利益

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用費および人件費の増加 +40%
- 営業利益 ⇒ 売上総利益の増加で販管費増こなし増益 +30%



# 単体 P/L サマリー

建築技術者派遣

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減額	増減率
売上高	5,278	7,017	+1,736	33.0%
売上総利益	1,573 (29.8%)	2,230 (31.8%)	+657	41.8%
販売費及び一般管理費	897 (17.0%)	1,054 (15.0%)	+156	17.5%
営業利益	676 (12.8%)	1,176 (16.8%)	+500	74.0%
経常利益	759 (14.4%)	1,143 (16.3%)	+384	50.6%
当期純利益	531 (10.1%)	953 (13.6%)	+421	79.3%

※ ( ) = 売上高比率

## エンジニア派遣事業



- 年間採用計画1,200人 前年比28%増加
- 採用実績の内 女性：108人（68%）、外国籍：15人（9%）

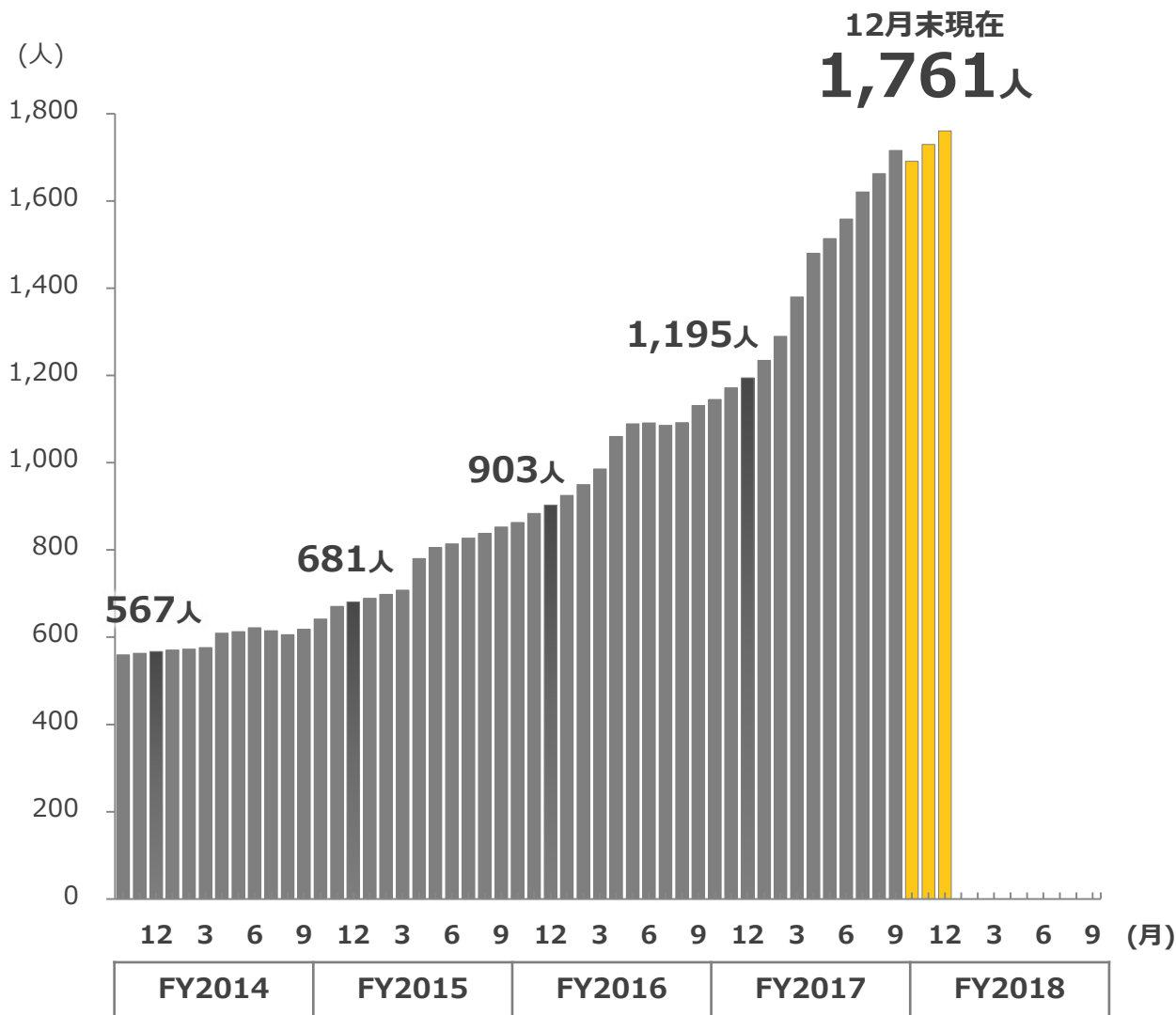
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY17 採用実績	107			242			349
FY18 採用実績	159						
前年比							

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY17 採用実績	306			286			592	941
FY18 採用実績								
前年比								

# 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 566人増加 (+47.4%)



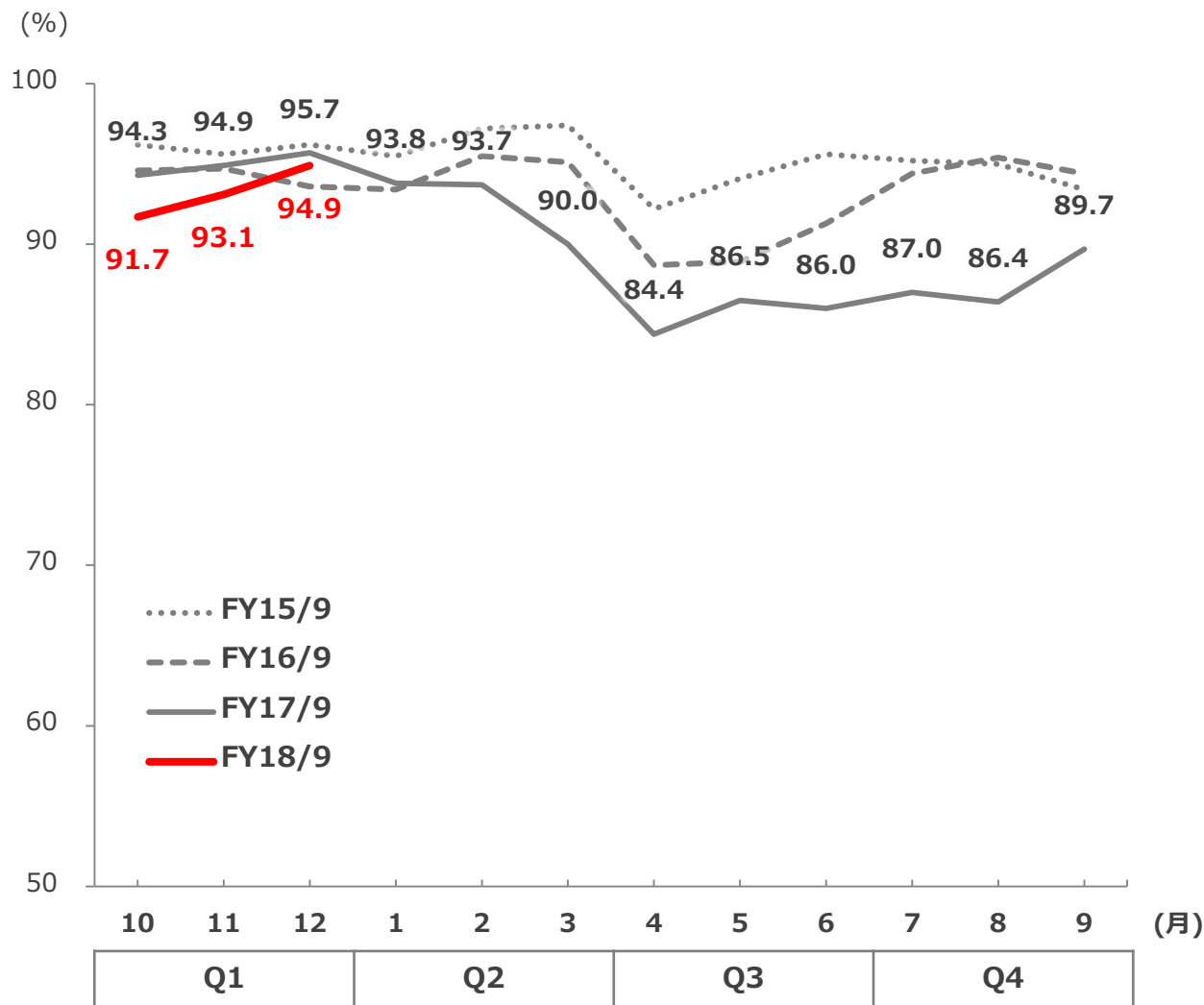
平均技術者数  
3ヶ月平均 (10~12月)

FY2014	563人	YoY
FY2015	665人	+18.0%
FY2016	883人	+32.9%
FY2017	1,171人	+32.5%
FY2018	1,727人	+47.6%

※ 各月末技術者数

# 稼働率の推移

## ■ 積極投資による採用人数増加で稼働率低下

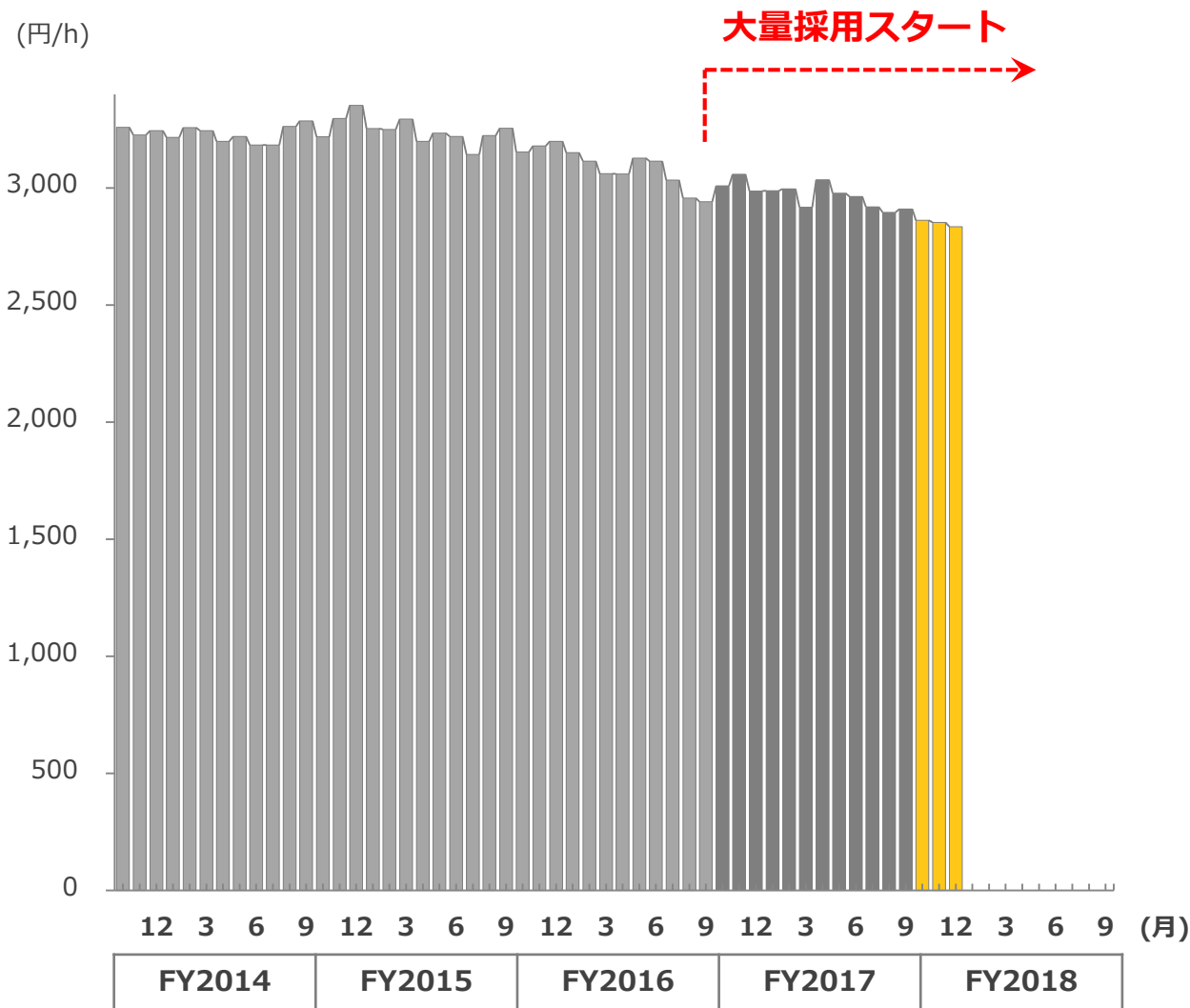


### 平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)

FY	平均技術者数 (%)	YoY
FY2015	96.0%	YoY
FY2016	94.3%	▲1.7pt.
FY2017	95.0%	▲0.7pt.
FY2018	93.2%	▲1.7pt.

# 派遣単価の推移 (1)

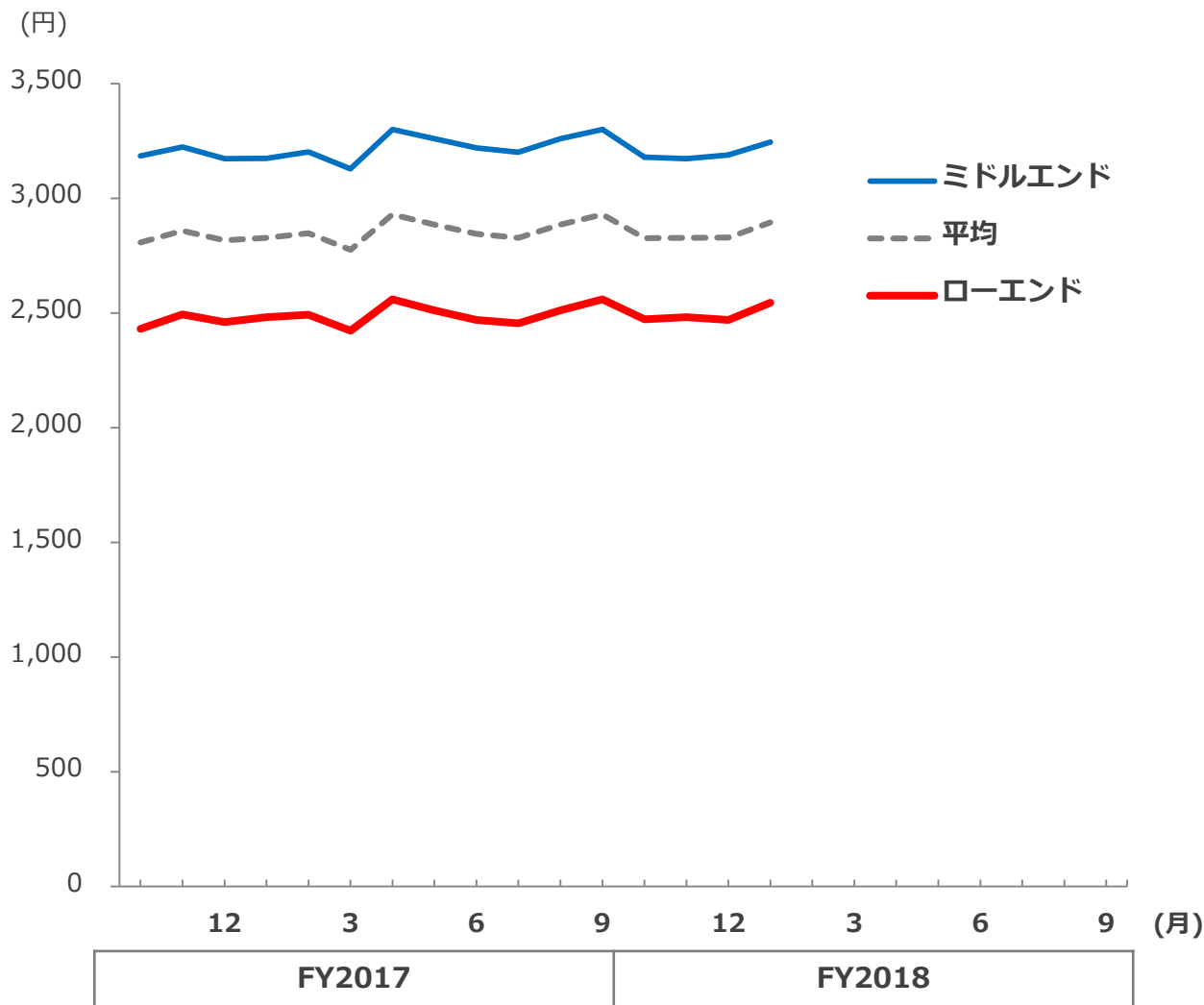
■ 大量採用による若手エンジニアの増加により前年同期比 168円減少



平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY	単価 (円)	YoY
FY2014	3,244円	YoY
FY2015	3,290円	+1.4%
FY2016	3,177円	▲3.4%
FY2017	3,018円	▲5.0%
FY2018	2,850円	▲5.6%

# 派遣単価の推移 (2) 派遣領域別

## ■ 人海戦術となるローエンド領域の開拓に注力



3ヶ月平均 (10~12月)

ミドルエンド

FY17/Q1	3,194円	YoY
FY18/Q1	3,181円	▲0.4%

ミドル・ローエンド平均

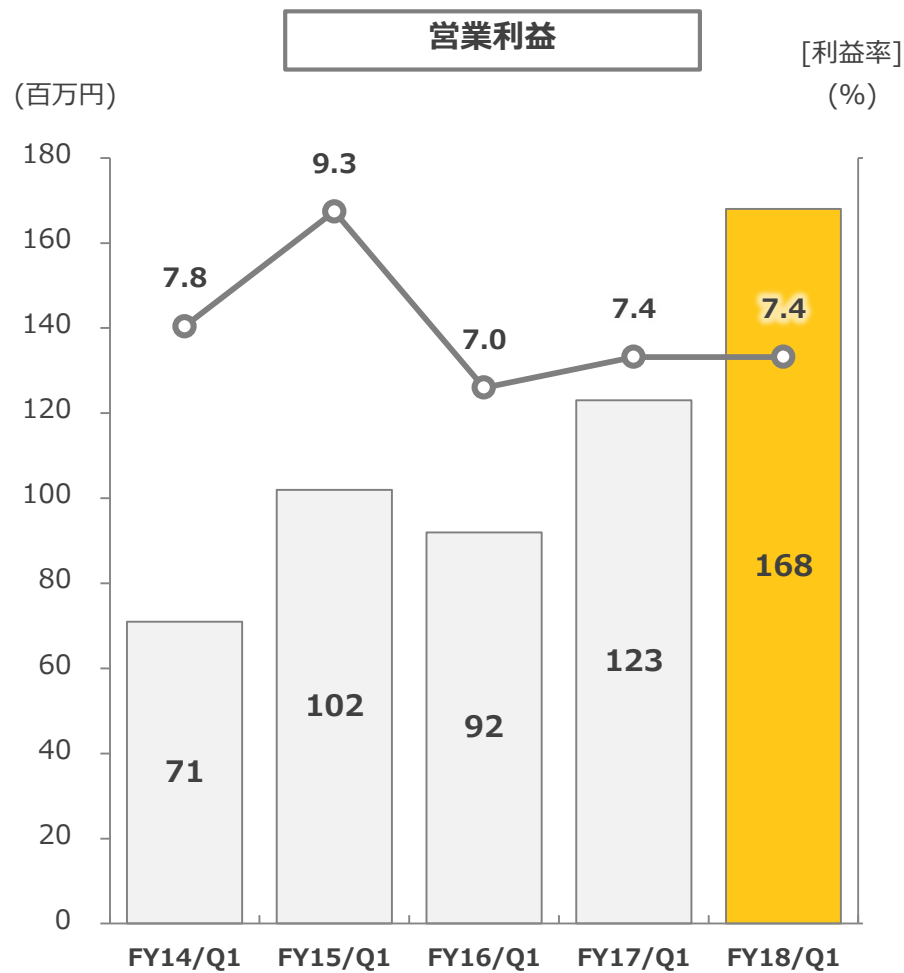
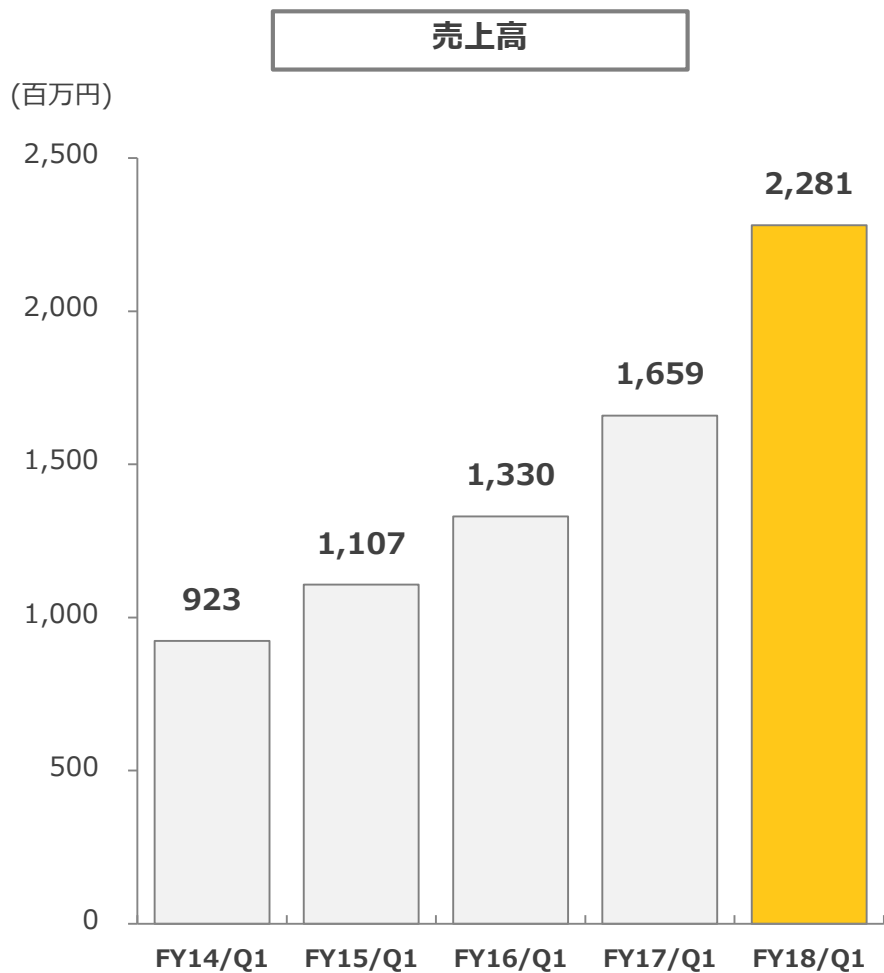
FY17/Q1	2,828円	YoY
FY18/Q1	2,828円	-

ローエンド

FY17/Q1	2,462円	YoY
FY18/Q1	2,475円	+0.5%

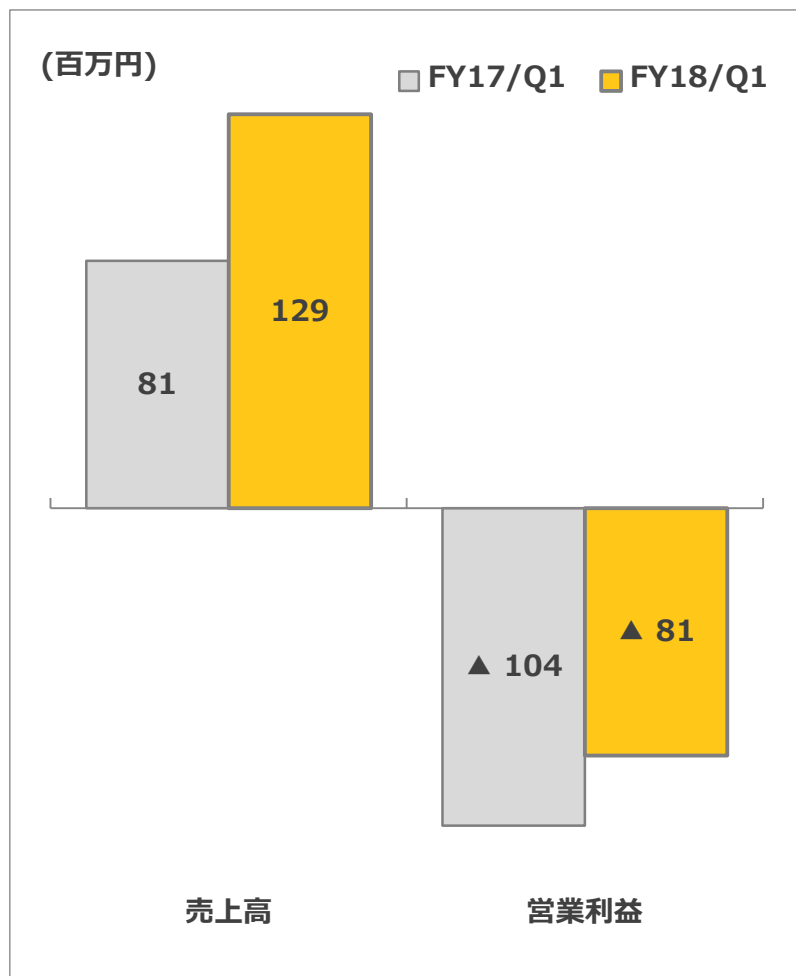
# P/L サマリー

- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 38%増収
- 営業利益 ⇒ 採用費の増加こなし37%増益



**その他事業**

- 教育・IT関連事業をその他事業へセグメント変更
- 不採算子会社は整理済 → 今後、人材紹介事業がメインに



## 1. 人材紹介事業

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減
売上高	32	42	+10
セグメント利益	▲ 20	▲ 4	+16

人材不足は逼迫 → 外部環境良好でQ2以降黒字化へ

## 2. 教育関連事業

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減
売上高	4	50	+46
セグメント利益	▲ 71	▲ 63	+7

Q1は事業縮小に伴う損失計上 → 通期では追加損失なし

## 3. IT関連事業

(百万円)

	FY17/Q1	FY18/Q1	増減
売上高	51	35	▲ 15
セグメント利益	▲ 12	▲ 13	▲ 1

不採算子会社売却 → 通期では黒字化を目標

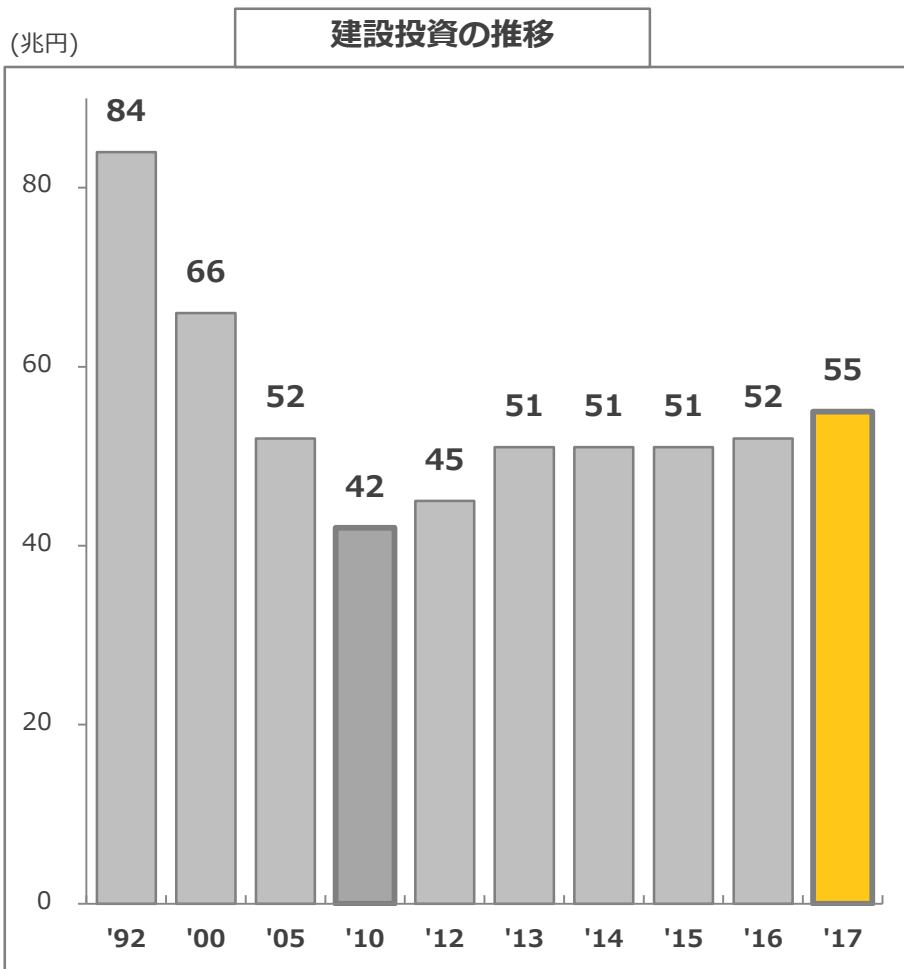


# 中期経営計画



# 外部環境（1）増加する建設工事

- 投資額は2010年をボトムに約30%増加
- 2020年をまたぐプロジェクト多数



出典：国土交通省「平成29年度建設投資見通し」（2017年6月30日）

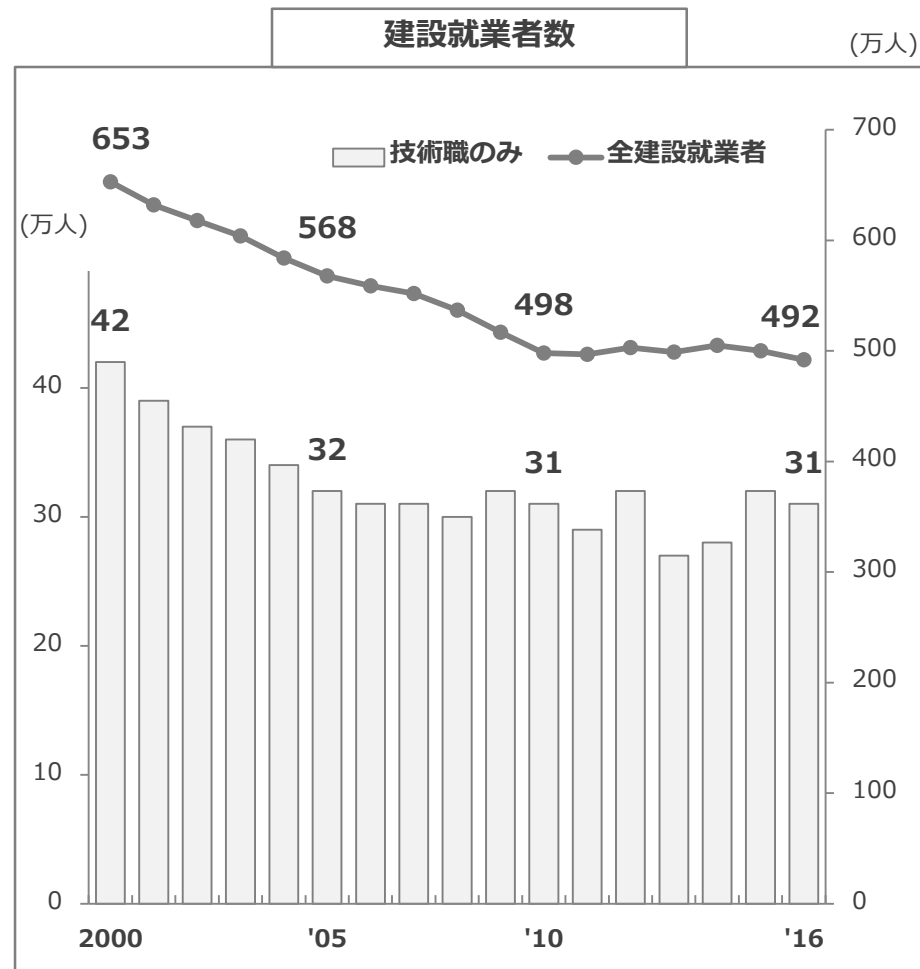
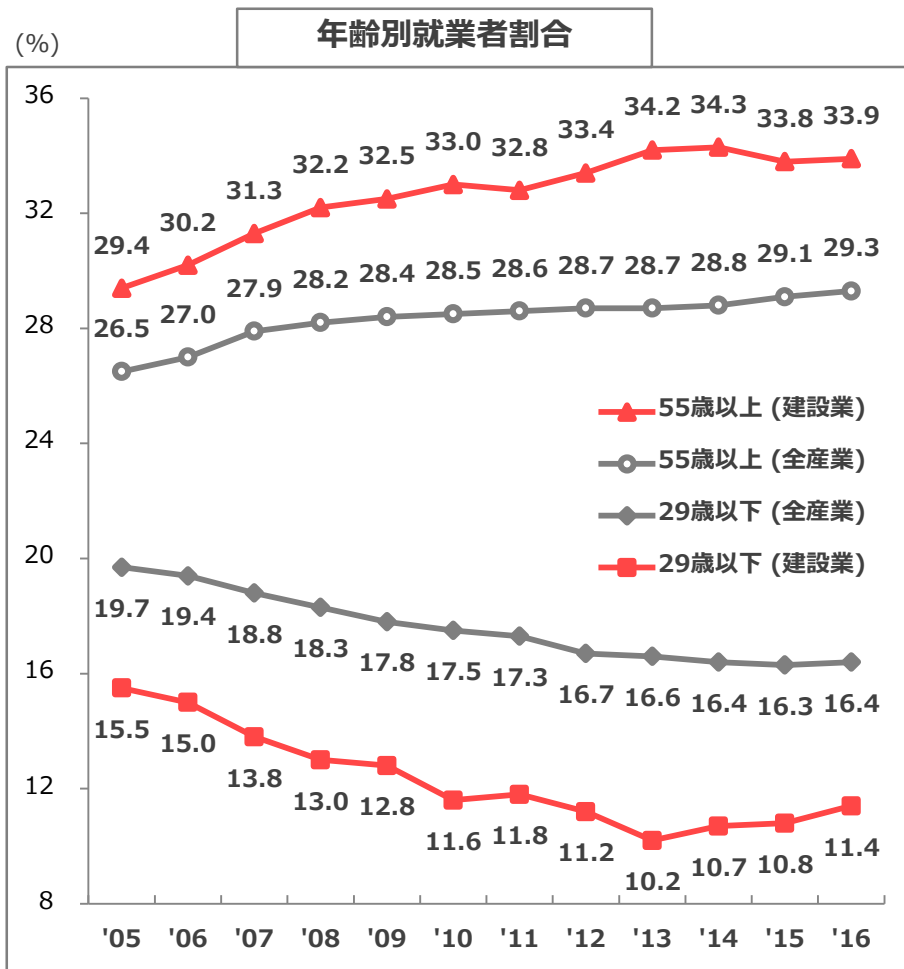
東京五輪後の大型プロジェクト一例

プロジェクト	予定施工業者	竣工予定
品川再開発	大成建設 前田建設工業	2019年
芝浦プロジェクト	大成建設 清水建設	2019年
虎ノ門 東京ワールドゲート	清水建設	2019年
渋谷再開発	東急建設	2021年
八重洲再開発	大成建設 大林組	2024年
浜松町 貿易センタービル	鹿島建設	2024年
常盤橋 日本ビル跡地	大成建設	2027年

出典：矢野経済研究所「2016年版 ゼネコン業界の展望と戦略」

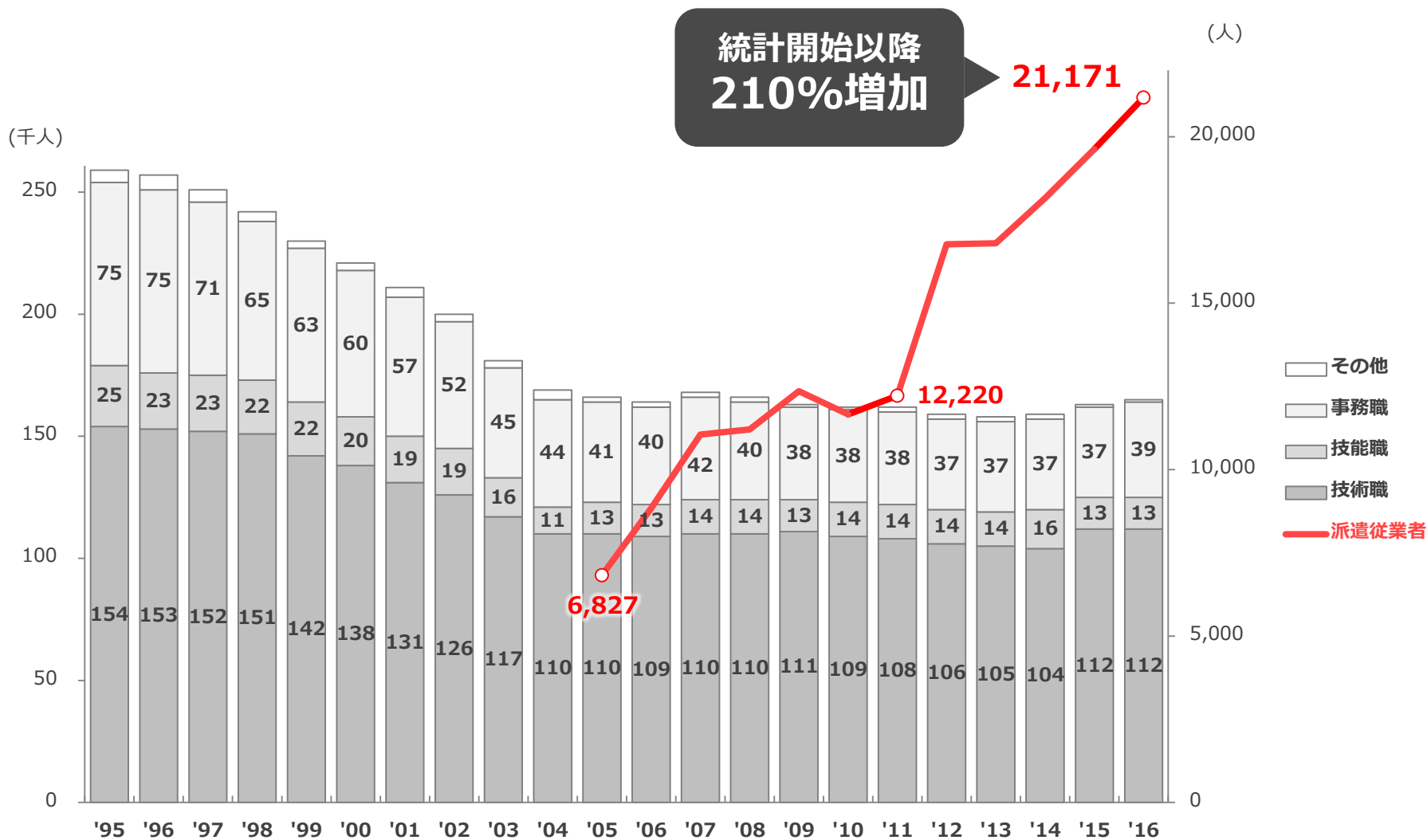
# 外部環境（2）減少する建設就業者

- 建設就業者は15年で140万人減少
- 3人に1人が55歳超



# 外部環境（3）進む派遣技術者の活用

■ 2011年の東日本大震災以降、派遣従業者の活用が顕著に



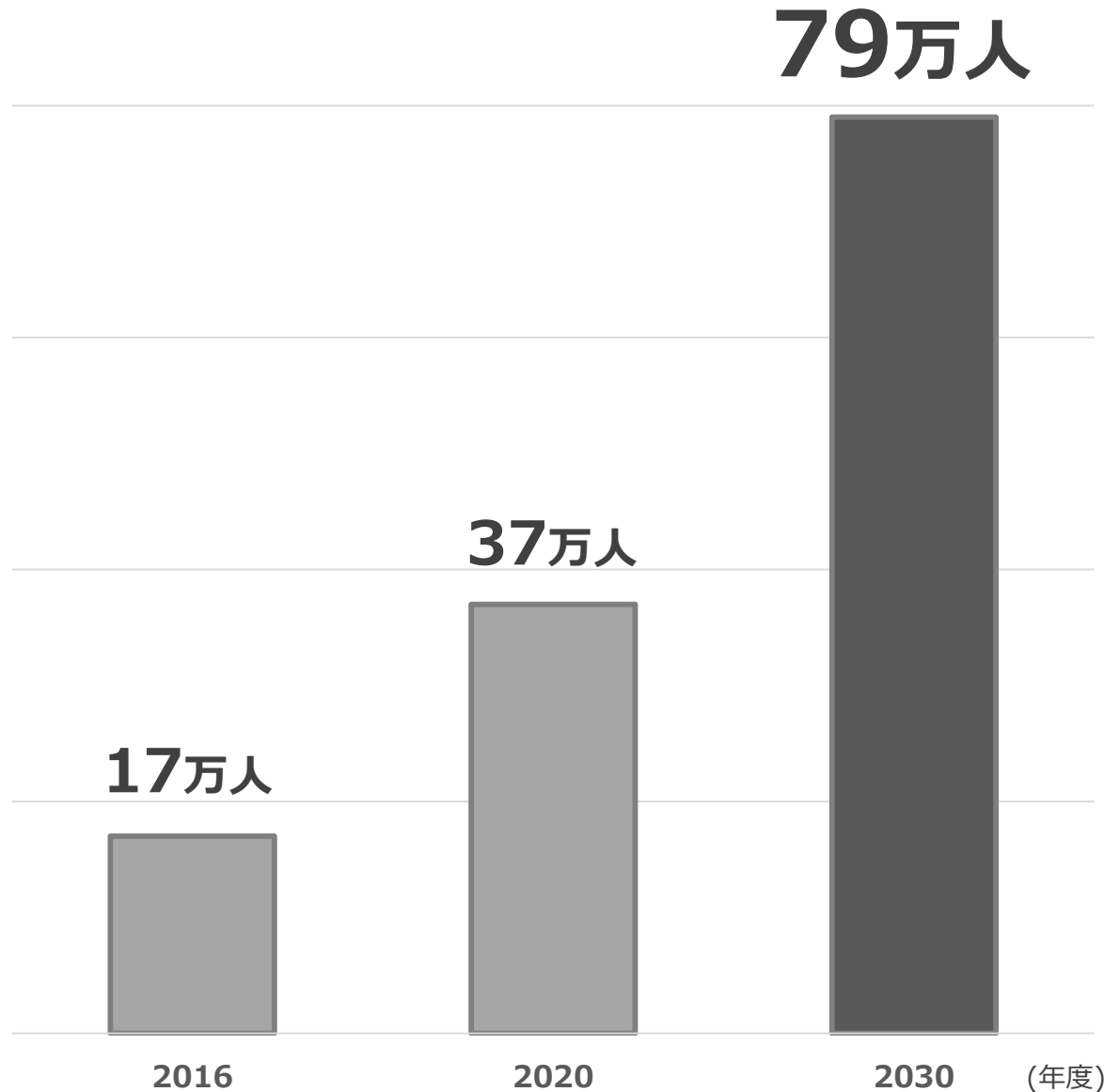
出典：国土交通省「建築業活動実態調査」（調査対象企業＝大手建設業者50社程度）

# 外部環境（４）技術者派遣の市場規模



出典：矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望 2016年版」

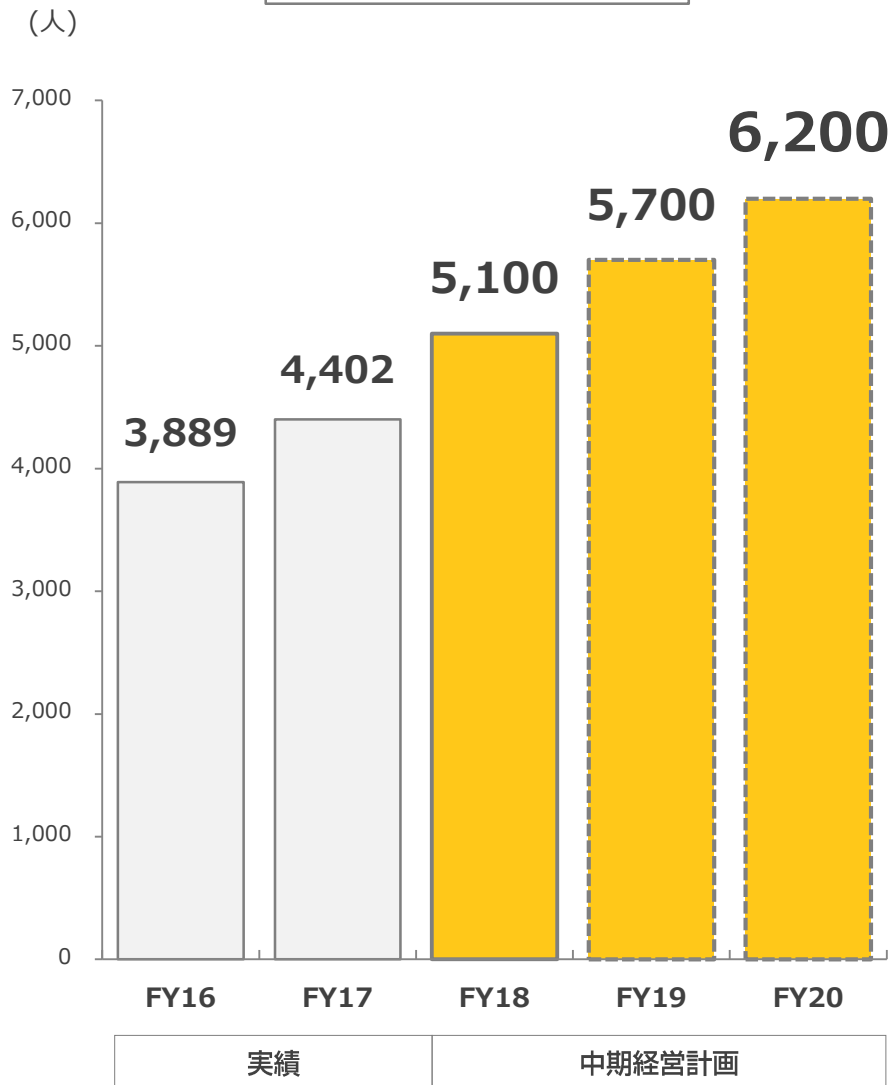
# 外部環境 (5) ITエンジニアの不足人数



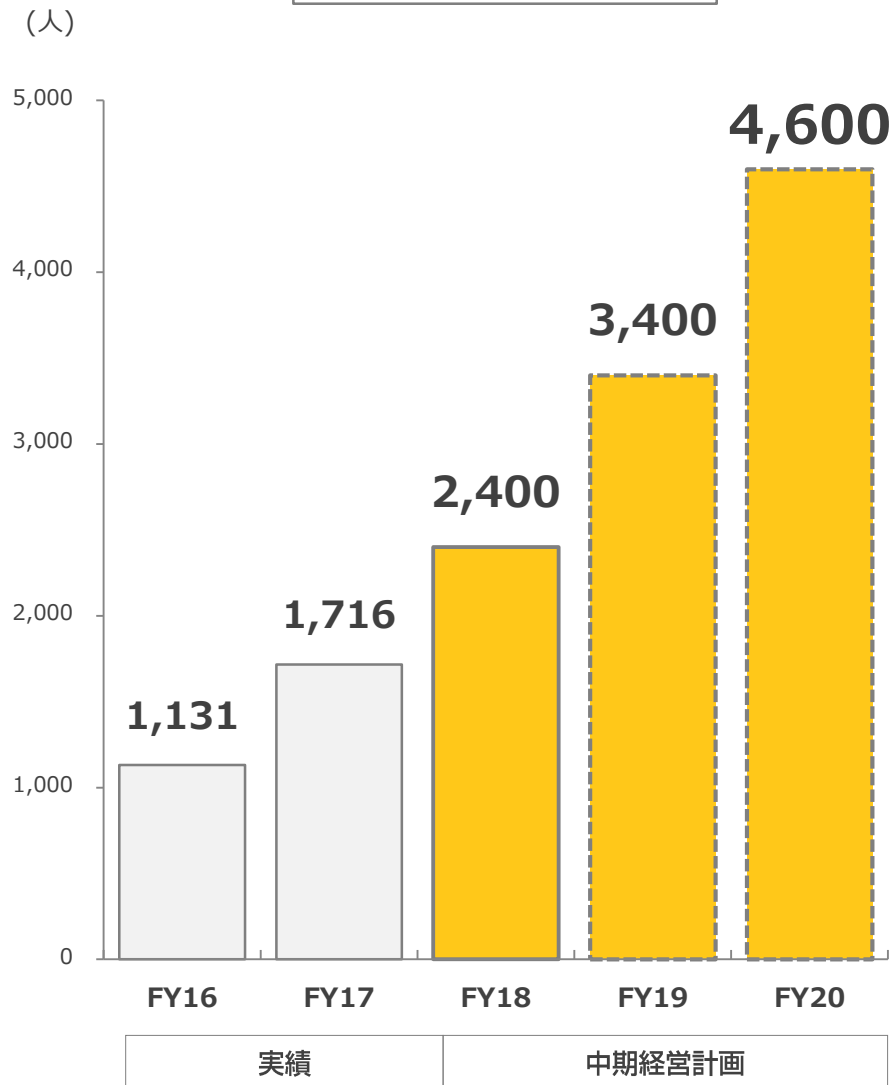
世界規模の人材不足  
**未曾有の  
危機!!**

# 中期経営計画（1）在籍技術者数の計画

## 建築技術者派遣



## エンジニア派遣





グループ技術者数

10,000人

(建築技術者+ITエンジニア)

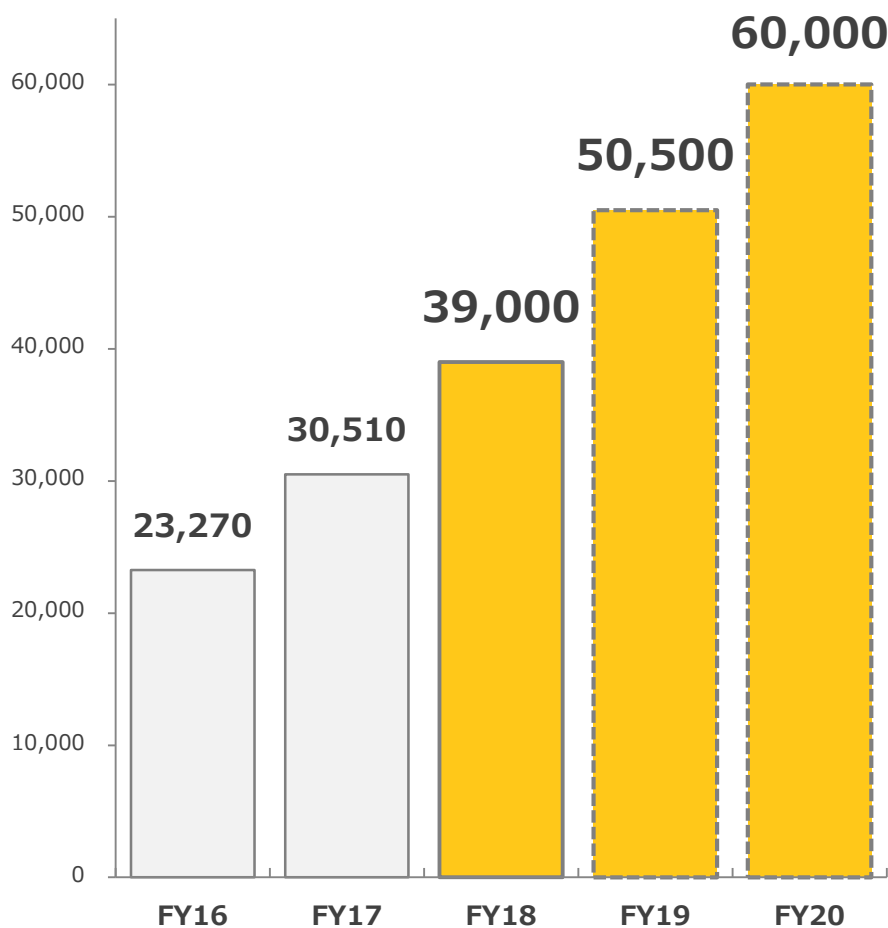
会社 ールディ  
MESHIN HOLDINGS Co.,Ltd.



# 中期経営計画（2）売上高・営業利益の計画

連結売上高

(人)

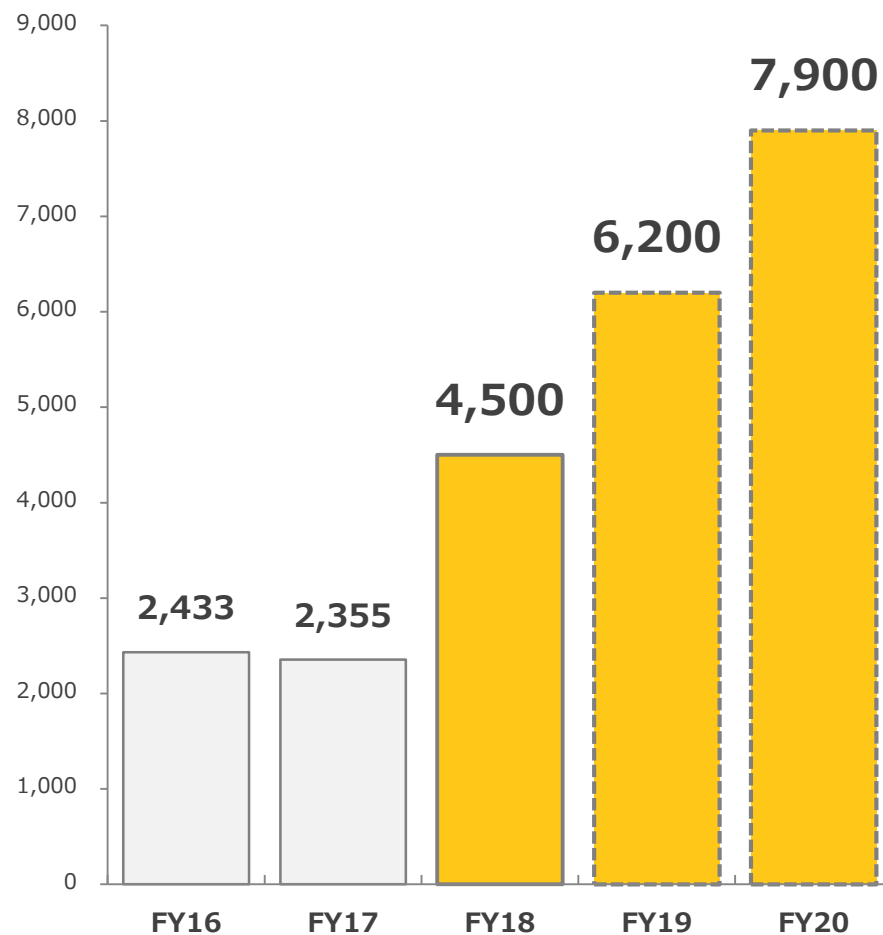


実績

中期経営計画

連結営業利益

(人)



実績

中期経営計画

株主還元

株主還元

# 中期株主還元方針

## 三つの基本方針で株主様に還元

自己資本  
適正化

1株当たり配当金を35円以上で維持

資本効率  
向上

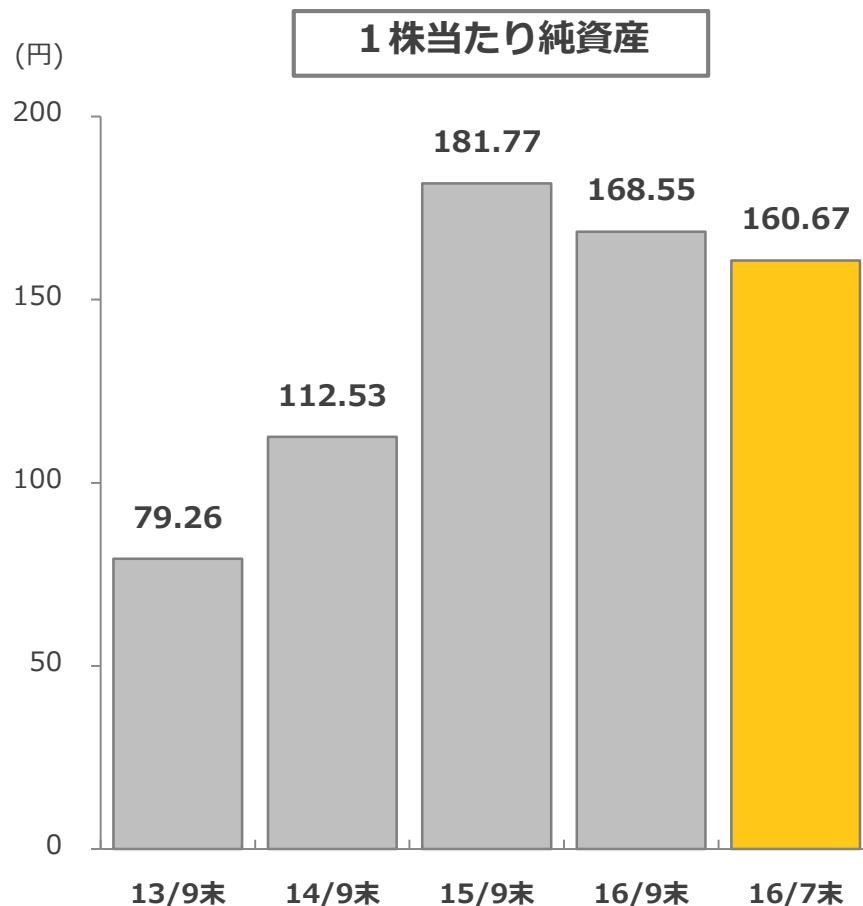
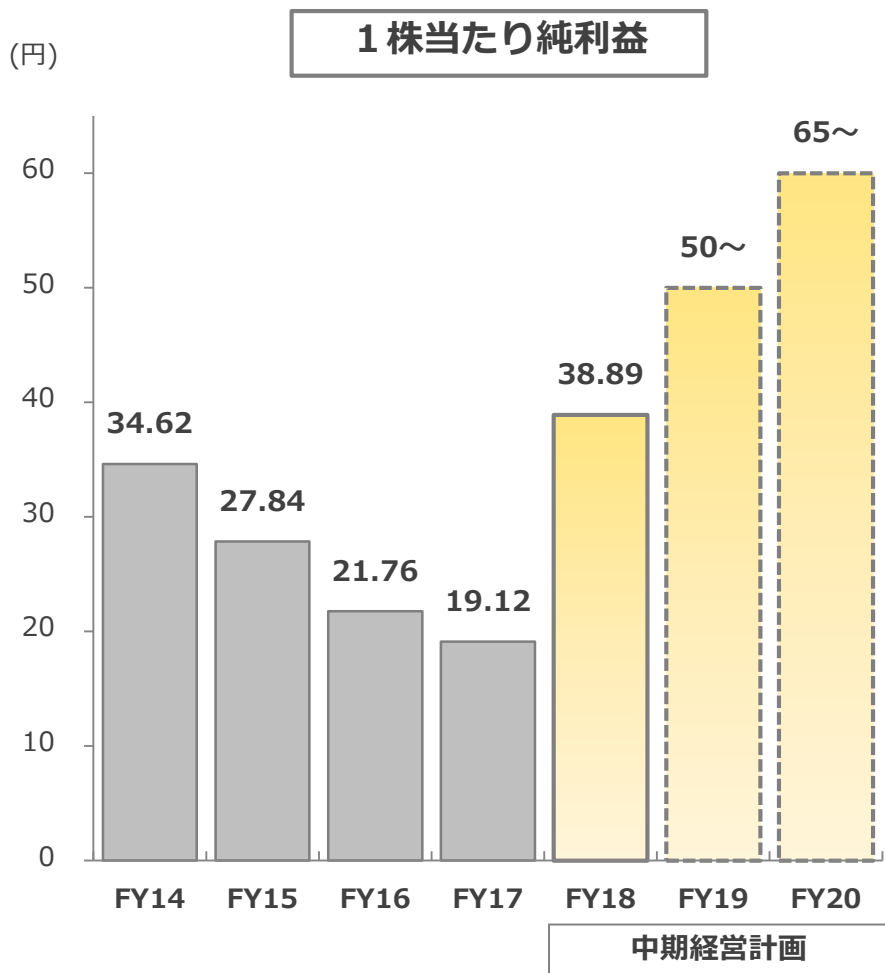
利益率向上でROE30%以上

流動性  
向上

東証1部上場を目指す

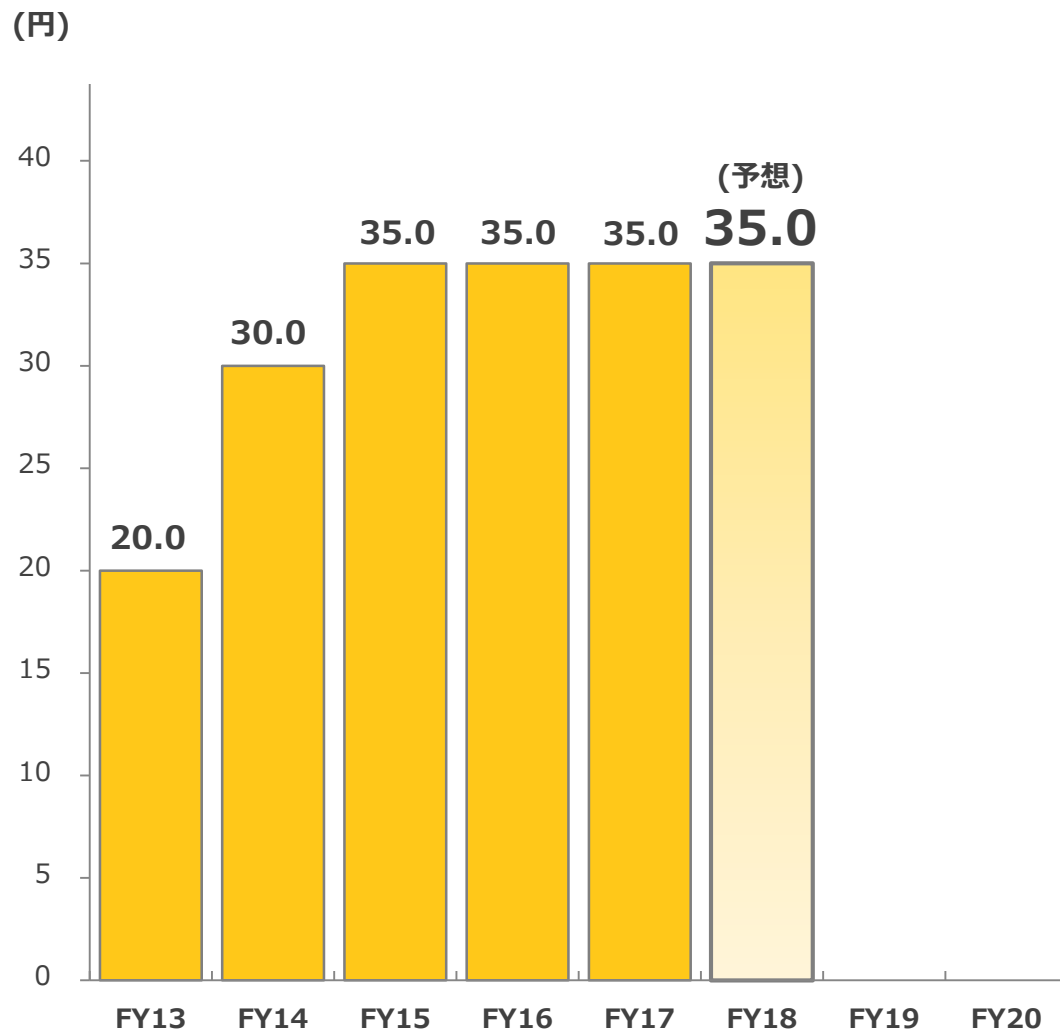
# 株主還元（1） 1株当たり純利益・純資産

■ 1株当たり純利益 ⇒ 利益率の改善でFY18以降、大幅増益予定



- ※ 1. 1株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100  
 2. 1株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

# 株主還元（2）配当性向

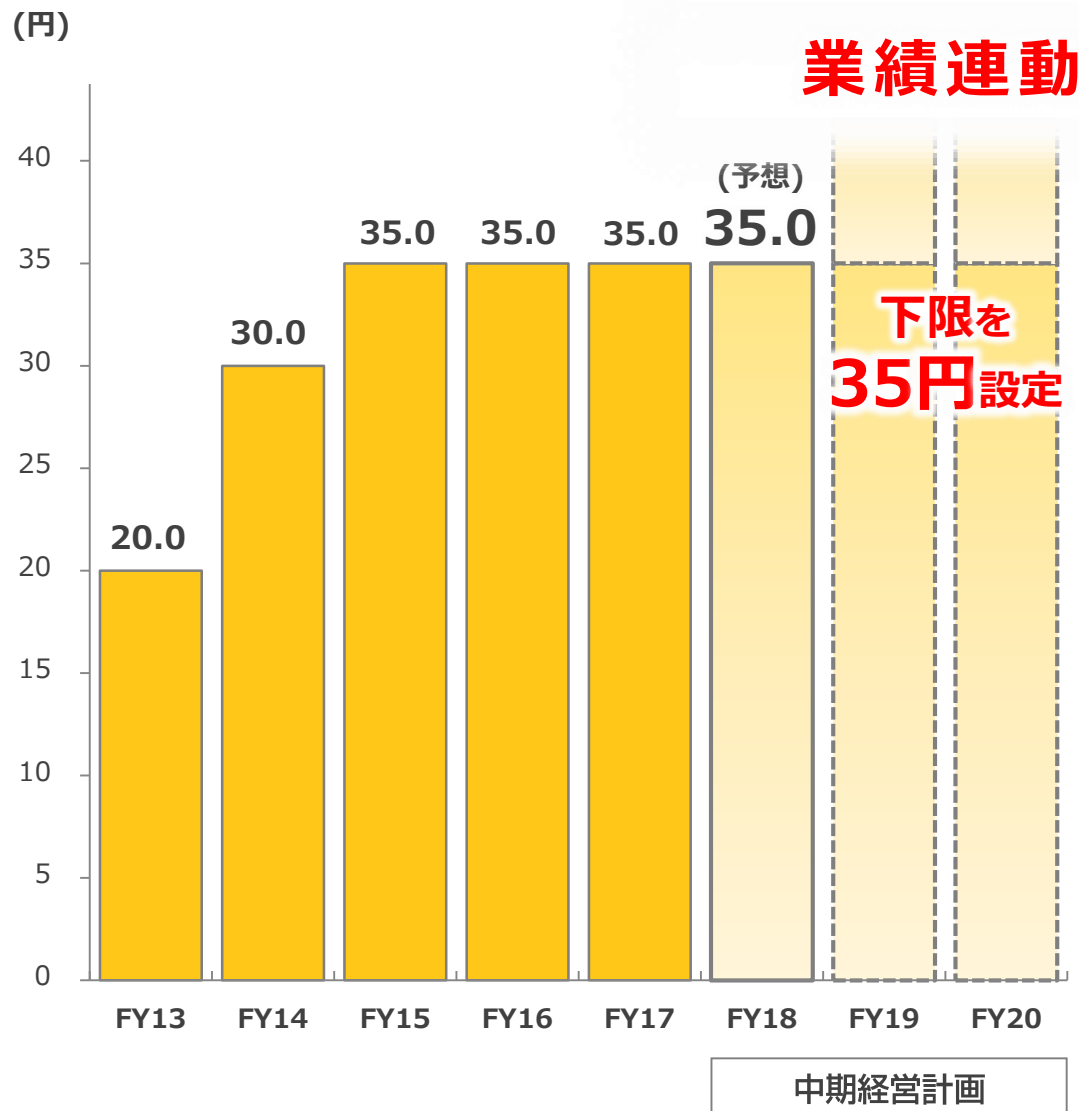


中期経営計画

過去5ヶ年  
平均配当性向

129%

# 株主還元（3） 1株当たり配当金



## 安定配当に プラスα

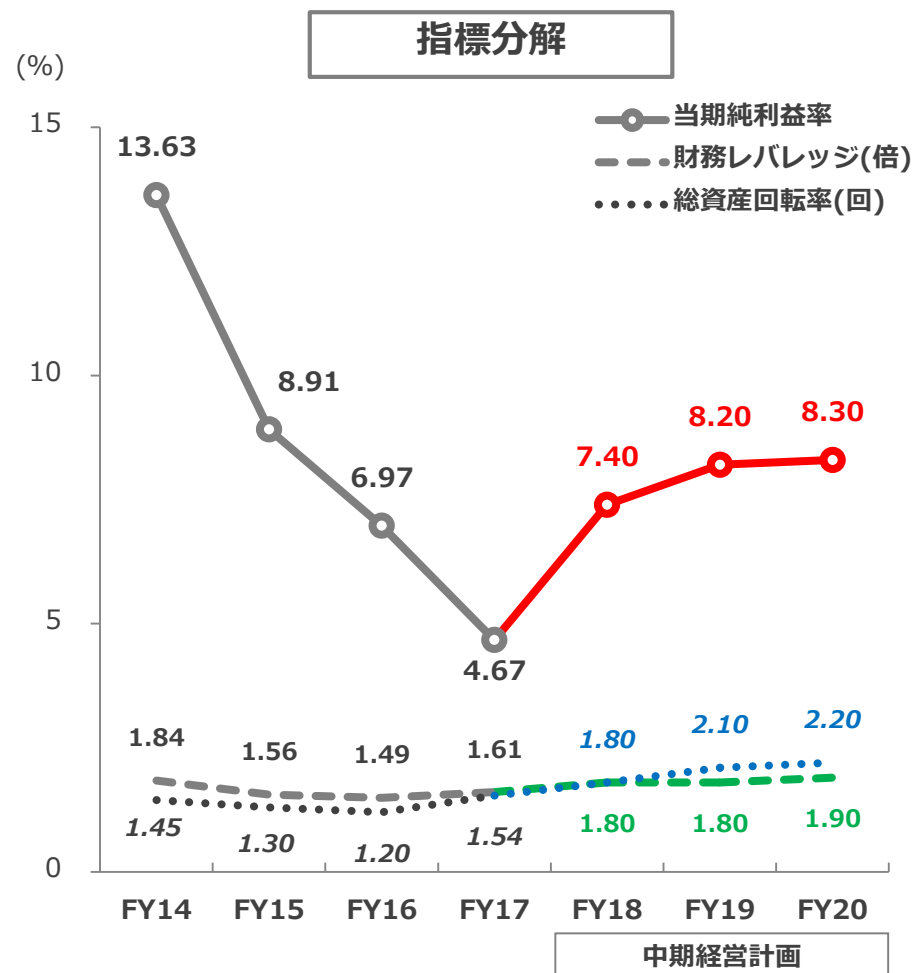
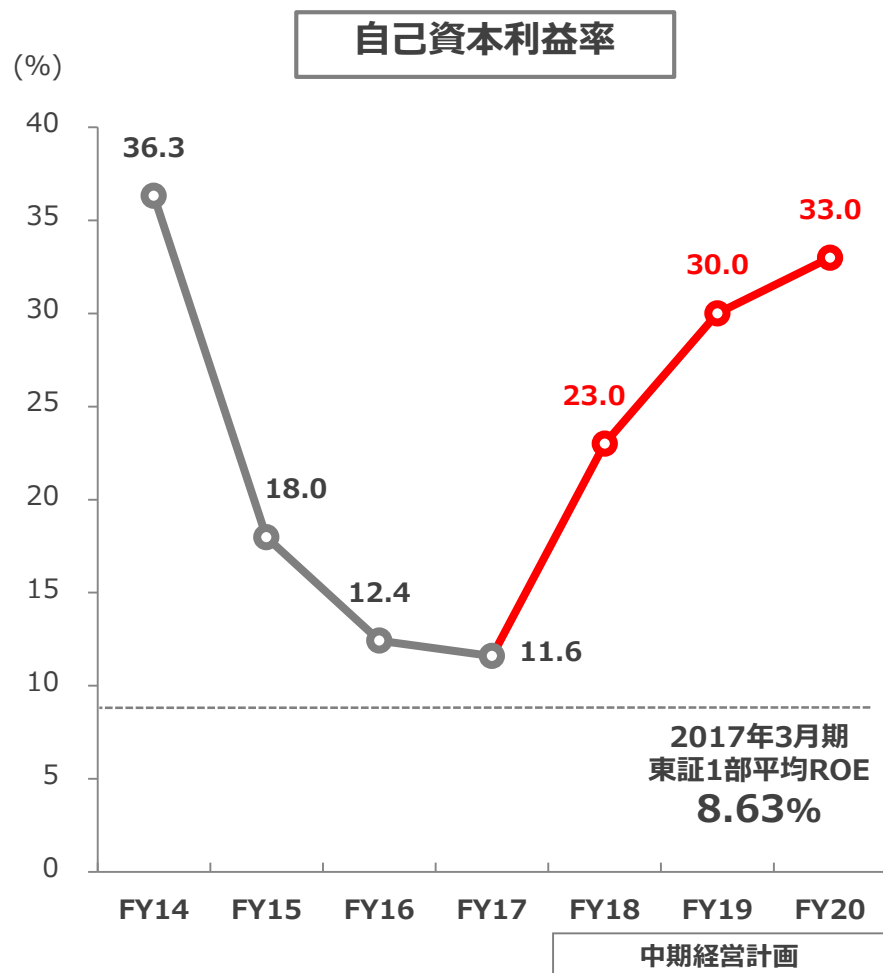
### プラスαとは？

EPSの増加分を機動的に活用

1. 増配
2. 自己株式取得
3. M&Aなどの再投資

# 株主還元（4）自己資本利益率（ROE）

■ 利益率の改善と高配当+再投資による資産回転率の向上で30%水準への回復を目指す



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本(期中平均) × 100
- 2. 財務レバレッジ = 総資産(期中平均) ÷ 自己資本(期中平均)
- 3. 総資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産(期中平均)

4. 中期経営計画におけるROEは毎期35.0円配当にて算出

ご参考



# ご参考 (1) 中期経営計画

## 1. 連結

(百万円)

	FY2017 (実績)	FY2018	FY2019	FY2020
売上高	30,510	39,000	50,500	60,000
営業利益	2,361	4,500	6,200	7,900
営業利益率	7.7%	11.5%	12.3%	13.2%
当期純利益	1,426	2,900	4,100	5,000
1株当たり純利益	19.12円	38.89円	50円～	65円～

## 2. 単体 (建築技術者派遣事業)

(百万円)

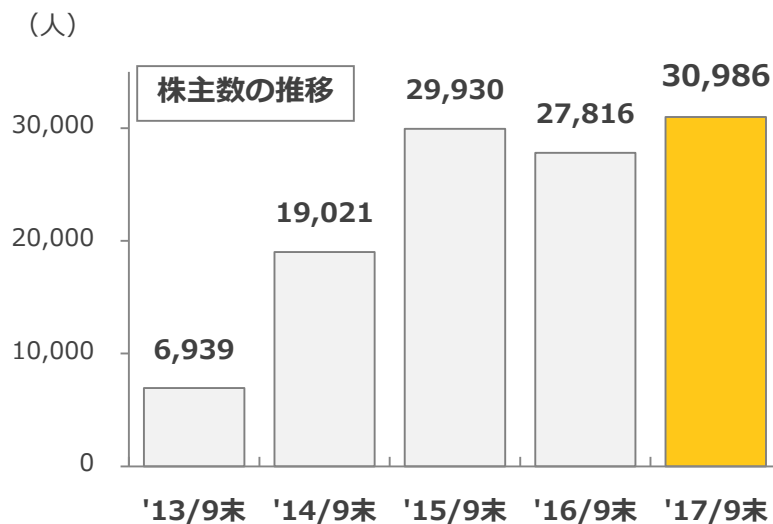
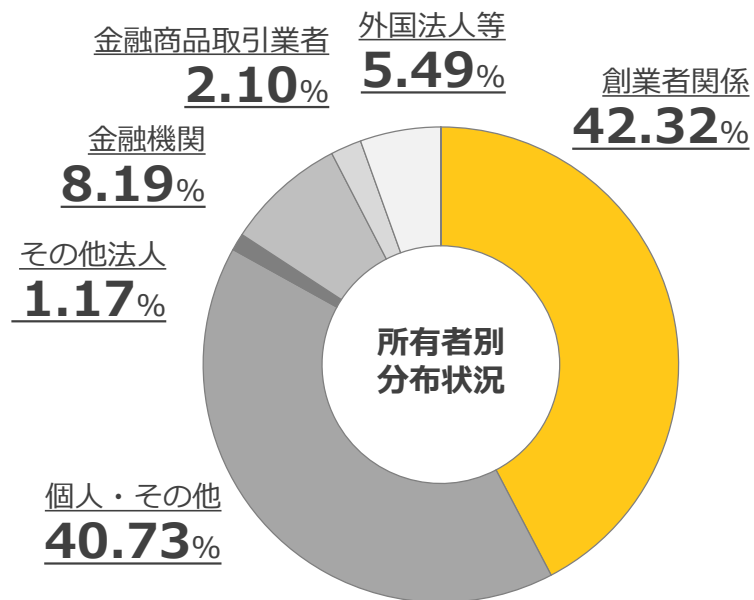
売上高	22,607	28,000	35,000	38,000
営業利益	2,877	4,200	5,200	6,000

# ご参考 (2) 株式の状況

2017年9月30日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	18,425	24.70
2	佐藤総合企画	12,444	16.69
3	Japan Trustee Services Bank	3,692	4.95
4	The Master Trust Bank of Japan	1,014	1.36
5	Trust & Custody Services Bank	1,009	1.35
6	深井 英樹	880	1.18
7	佐藤 淑子	688	0.92
8	立花証券	631	0.85
9	UBS AG London	429	0.58
10	野村 将博	373	0.50
大株主上位10名合計		39,585	53.08

※ 発行済株式総数=74,573,440株  
自己株式数=86株



# 人と人とのめぐりあいで みんなの夢を真にする



## 免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



**JASDAQ**

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: [ir@yumeshin.co.jp](mailto:ir@yumeshin.co.jp)